

リファレンスガイド

HP PSC 1350 All-in-One



セットアップ

HP デジタル
HP フォトイメージング
ギャラリー

使う
コピー機として

使う
プリンタとして

使う
スキャナとして

使う
メモリーカードを



CD-First

ソフトウェアをインストールするときは、お使いのコンピュータにまず『ソフトウェアCD-ROM』をセットしてください。

● 本体とコンピュータはまだ接続しないでください。

本書では、以下のことについて説明しています。

- ・ 本体の準備
- ・ 基本的な使い方
 - コピー機能、プリンタ機能、スキャナ機能など
- ・ 便利な機能

お読みになった後は、いつでもご覧いただけるように必ず保管してください。

マニュアルの使い方

本製品には次のマニュアルが付属しています。



『リファレンスガイド』（本書）

本体の準備からソフトウェアのインストール方法、コピー機能やプリンタ機能、スキャナ機能などの基本的な使い方、便利な機能などについてわかりやすく説明しています。本機をはじめてお使いになる場合は、必ずこちらからご覧ください。



『ヘルプ』

付属の『ソフトウェア CD-ROM』からコンピュータにインストールされるマニュアルです。本機の詳しい使い方、トラブルの対処方法、仕様などを説明しています。

●『ヘルプ』の起動方法

Windows : [HP ディレクタ]画面上の[ヘルプ]をクリックするか、Windows の[スタート]メニューから[すべてのプログラム]（または[プログラム]）→[HP]→[PSC All-In-One 1300 series]→[ヘルプ]の順にクリックしてください。

Macintosh : HP ディレクタやHP フォト イメージング ギャラリーが表示された状態で、Macintoshの[ヘルプ]メニューから[HP フォト イメージング ヘルプ]をクリックして起動してください。

本機を使って できること

本機とコンピュータを接続して、本機の機能をフルに使用する以外にも、本機のみでもいくつかの機能をお使いいただけます。

コンピュータと接続すると、HP PSC 1350をフルに活用できます

コピー
(モノクロ/カラー)
32ページ

メモリ カード
の画像データを
プリントする
46ページ



HP PSC 1350だけでも
こんなことができます

写真の編集
(Windowsのみ)
28ページ

プリンタ
38ページ

ビデオアクション
プリント
27,31ページ

アルバム、カード
などの作成
29,31ページ

フォトプリント
3辺フチなし印刷
40ページ

スライドショー
(Windowsのみ)
26ページ

スキャナ
42ページ

ドキュメント
スキャン
(Windowsのみ)
45ページ

『リファレンスガイド』もくじ

はじめに

安全にかかわる表示	02	箱の中身を確認する	05
安全にお使いいただくために	03	各部の名称と働き	06
本機を正しく動作させるために	04		

PSC セットアップ

本機を使うための準備	08
Windows PC に接続して使うための準備	12
Macintosh に接続して使うための準備	18

PSC HP ディレクタとHP フォトイメージング ギャラリー

HP ディレクタ	24
HP フォトイメージング ギャラリー	26

PSC コピー機として使う

コピーの基本手順	32
3辺フチなしのコピーを作成する	34
コンピュータからのコピー手順	36

PSC プリンタとして使う

印刷の基本手順	38
3辺フチなし印刷	40

PSC スキャナとして使う

スキャンの基本手順	42
ドキュメントスキャン (Windows)	45

PSC メモリ カードを使う

メモリ カードの挿入	46
フォトシートを使う	48

その他の情報

便利な機能・情報	52	- 紙詰まりが発生しやすいときには	57
- 添付ソフトウェアについて	52	- トラブルが解決しないときには	57
- インク残量の確認方法	52	- 万一本機が故障したときには	57
- 純正サプライ品のご案内	53	(HP クイックエクステンジサービス)	57
困ったときには	54	フロントパネルステータス ランプが示す情報	58
- トラブルの対処方法については	54	製品仕様	59
- セットアップがうまくいかないときには	54	索引	60
(Windows)	54		
- 印刷やスキャンなどがうまくいかないときには	55	お客様サポート窓口／	
印刷結果に白い線や縞が入るときには	55	オンラインカスタマ登録のお願い	
- ソフトウェアのアンインストール	56		

 Windows

 Macintosh

 本機のみで
使用可能

本書はWindowsとMacintosh共通のマニュアルです。各見出しの左端に配置したアイコンはページ内の情報が対象にしているOSを表します。また、本機のイメージを使ったアイコンが表示されている項目の内容については、本機をコンピュータと接続しなくても使えることを表しています。

セットアップ

HPディレクタと
HPフォトイメージング
ギャラリー

コピー機として
使う

プリンタとして
使う

スキャナとして
使う

メモリカードを
使う

安全にかかわる表示

本機を取り扱う前に、まずこのページの「安全にかかわる表示」をお読みください。続いて「安全にお使いいただくために」、および「本機を正しく動作させるために」をよく読んで、安全にお使いいただくための注意事項にご留意ください。

本機を安全にお使いいただくために、本書『リファレンスガイド』の指示に従って本機を準備してください。『リファレンスガイド』には、本機のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについての情報も記載されています。

この『リファレンスガイド』では、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義しています。



警告

指示を守らないと、死亡または重傷を負うおそれがあることを示します。



注意

指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
 2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
 3. 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。
 4. 運用した結果の影響については3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
 5. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は、本書も添えてください。
- ヒューレット・パッカード社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

2003年10月 第一版

© Copyright Hewlett-Packard Company 2003

本機の準備が完了した後も、ご使用のコンピュータの環境の変更などで、再度、本機を準備する場合がありますので、必要なときすぐに参照できるよう、この『リファレンスガイド』はお手元に保管してください。

安全にお使いいただくために

次に示す注意事項は、本機を安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んでご理解いただき、本機をより安全にご活用ください。記号の説明については2ページの説明を参照してください。

警告

■ 分解・修理・改造はしない

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本機が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

■ 針金や金属片を差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

注意

■ 指定以外の電源を使わない

電源は必ず指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電のおそれがあります。

■ 煙や異臭、異音が生じたら使用しない

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源ボタンをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。そのまま使用すると火災になるおそれがあります。

■ 動作中の装置に手を入れない

装置の動作中は中に手を入れないでください。けがをするおそれがあります。

■ 電源コードをたこ足配線にしない

コンセントに定格以上の電流が流れるので、コンセントが過熱して火災になるおそれがあります。

■ コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは必ずプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電のおそれがあります。

■ 電源コードを曲げたりねじったりしない

電源コードを無理に曲げたりねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。コードが破損し、火災や感電のおそれがあります。

■ 本機内に水や異物を入れない

本機内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災になったり、感電や故障するおそれがあります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解したりしないでカスタマ・ケア・センタに連絡してください。

■ ほこり・湿気の多い場所に置かない

本機をほこりの多い場所、給湯器のそばなど湿気の多い場所には置かないでください。火災になることがあります。

■ 不安定な場所に置かない

本機を不安定な場所には置かないでください。けがをしたり、家財の損害を引き起こしたりするおそれがあります。

■ めれた手でプラグの抜き差しをしない

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、めれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

■ お子様の手の届くところに置かない

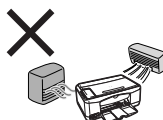
プリントカートリッジはお子様の手の届かないところに保管してください。また、インクを口に入れないようにご注意ください。目や口などに入ったりすると健康を損なうことがあります。

本機を正しく動作させるために

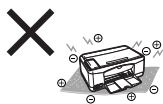
本機を正しく動作させるために、次に示す注意事項を必ず守ってください。

設置場所について

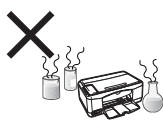
温度変化の激しい場所(暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く)には設置しないでください。温度変化による結露現象を引き起こすことになり、故障するおそれがあります。



じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害で本機が正しく動作しないことがあります。



腐食性ガスの発生する場所、殺虫剤等の薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりして本機が正しく動作しなくなることがあります。



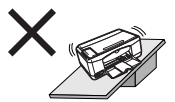
強い振動の発生する場所に設置しないでください。本機が正しく動作しないことがあります。



物の落下が考えられる場所は避けてください。衝撃などにより、本機が正しく動作しないことがあります。



本機を不安定な場所には置かないでください。けがをしたり、家財の損害を引き起こしたりするおそれがあります。



直射日光、霧や雨、水滴が当たる場所は避けてください。本機が故障するおそれがあります。



本機を準備する際に

ご使用になるコンピュータの環境にあった方法でコンピュータにソフトウェアをインストールしてください。インストール方法については12ページ以降をご覧ください。



設置後は

印刷中は電源コードを抜かないでください。紙詰まりを起こすばかりでなく、故障するおそれがあります。

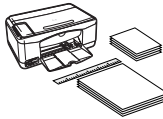


定期的に本機を清掃してください。清掃は印刷品質を保つだけでなく、さまざまな故障の発生を未然に防ぐ効果もあります。

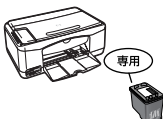


消耗品について

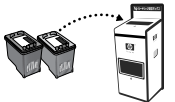
印刷する用紙が規格に合っていることをよくお調べください(用紙規格については59ページをご覧ください)。良質な用紙を使うことは印刷品質を高めるだけでなく、紙詰まりなどの発生を抑える効果もあります。また、湿った用紙はご使用にならないでください。紙詰まりすることがあります。



本機は専用のプリントカートリッジを使用します。他のカートリッジはご使用になれません。指定のプリントカートリッジかどうかをよくお調べください(53ページをご覧ください)。



資源の節約・有効利用と環境保護のため、使用済みのプリントカートリッジの回収にご協力ください。日本ヒューレット・パカードでは、専用のカートリッジ回収ボックスを各販売店に設置しております。



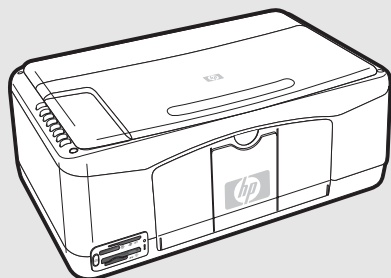
※ 詳しくは、ホームページ(<http://www.hp.com/jp/supply/>)をご覧ください。

箱の中身を確認する

箱を開けて、下図をご覧になり、本体および付属品がすべてそろっていることを確認してください。
万一、足りないものや、損傷しているものがある場合は、カスタマ・ケア・センタに連絡してください。

箱の中身

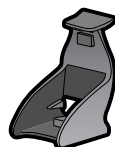
- ・ 本体内部に収められているプリントカートリッジと電源コードを取り出す際には、8ページの「保護用部品の取り外し」をご覧ください。
- ・ 本機が梱包されていた箱と保護用部品は本機を運搬するときが必要となりますので、大切に保管してください。



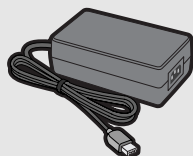
☐ 本体



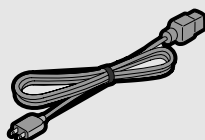
- ☐ プリントカートリッジ 黒
- ☐ プリントカートリッジ カラー
- ※ 本体内部の保護材の中の白い袋に入っています。



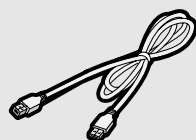
- ☐ カートリッジケース
- ※ 別売のプリントカートリッジフォトに付属しています。使用していないカートリッジを保管するケースです。



- ☐ ACアダプタ
- ※ 本体背面にテープで仮留めして梱包されています。



- ☐ 電源コード
- ※ 本体内部の保護材の中に入っています。



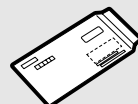
- ☐ USBケーブル
- ※ 本機をコンピュータに接続して使う場合に使用します。



- ☐ 『ソフトウェアCD-ROM』
- ※ 本機をコンピュータに接続して使う場合に使用します。



- ☐ 『リファレンスガイド』(本書)



- ☐ 保証書
- ※ 大切に保管してください。

本体とUSBケーブルを接続する手順については、Windowsの方は12ページの「Windows PCに接続して使うための準備」、Macintoshの方は18ページの「Macintoshに接続して使うための準備」で説明します。説明の手順による指示があるまでUSBケーブルを本機とコンピュータに接続しないでください。

各部の名称と働き

本体／フロントパネル

コピーガラス板カバー

コピーガラス板

コピーやスキャンしたい原稿をセットします。

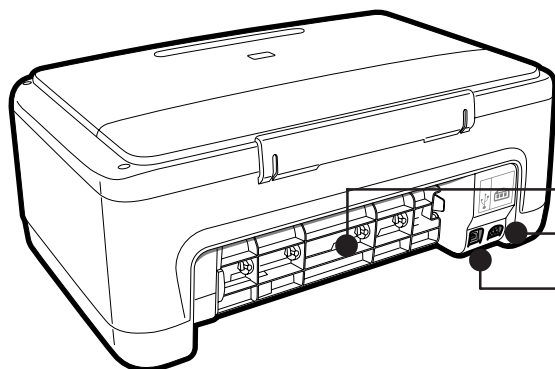
プリントカートリッジアクセスドア

横方向用紙ガイド

用紙の横方向調節に使用します。

メモリ カードスロット

各種メモリ カードを挿入します。詳細については46ページを参照してください。

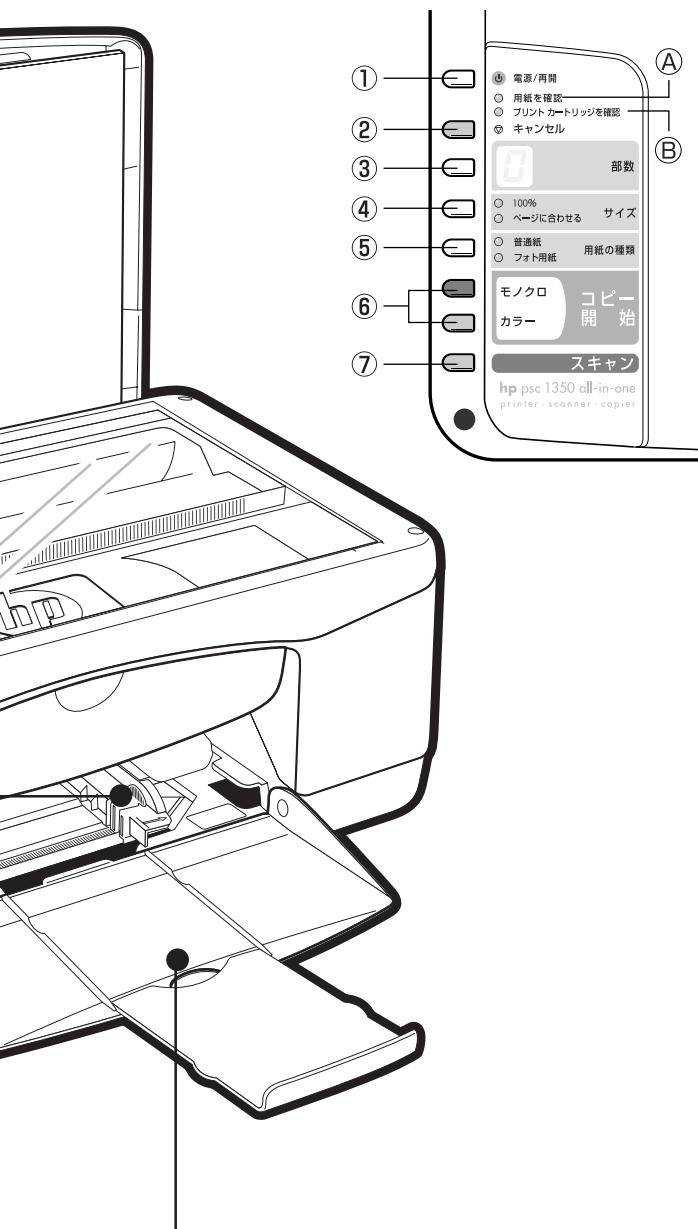


後部アクセスドア

電源コネクタ

USBポート

フロントパネル



給排紙トレイ

① [電源/再開] ボタン

電源をオン/オフします。
また、用紙切れや紙詰まりなどの理由で中断していた印刷またはコピーを再開します。

注意

電源を切った状態のときも、微弱な電力が消費されています。長期間使用しないときには、電源コードをコンセントから抜いてください。

② [キャンセル] ボタン

③ [部数] ボタン

コピー部数(1~9部)を設定します。

④ [サイズ] ボタン

コピーサイズを選択します。

⑤ [用紙の種類] ボタン

給排紙トレイにセットした用紙の種類を選択します。

⑥ [コピー開始] ボタン

⑦ [スキャン] ボタン

Ⓐ [用紙を確認] ランプ

給排紙トレイに用紙がセットされていないとき、または紙詰まりが発生したときに点滅します。

Ⓑ [プリントカートリッジを確認] ランプ

プリントカートリッジを取り付ける必要があるとき、または取り外す必要があるときに点滅します。プリントカートリッジアクセスドアが開いているときにも点滅します。

詳細については『製品ツアー』を参照してください。

本機を使うための準備

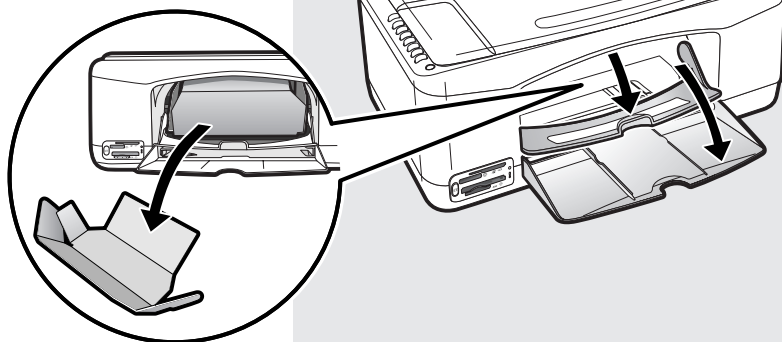


本機を使用するための準備をします。

保護用部品の取り外し

プリントカートリッジアクセスドアを開き、保護材を取り外します。

※ 保護材の中にはプリントカートリッジ(黒とカラー各1個)と電源コードが入っています。



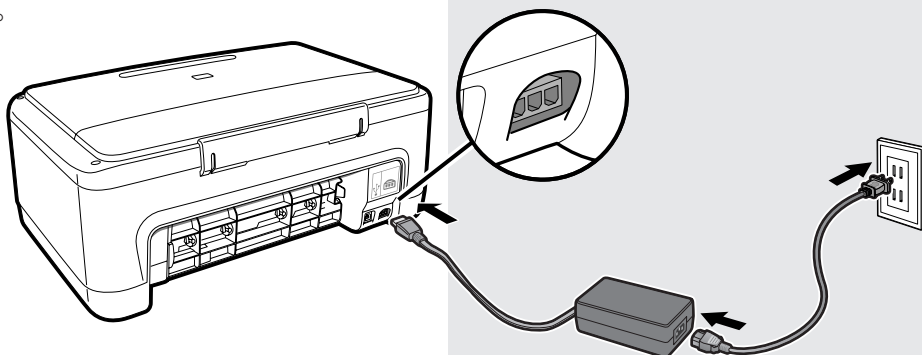
電源コードの接続



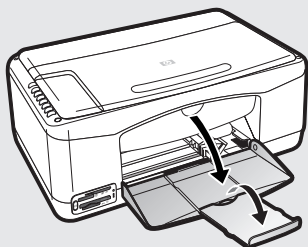
注意

本機をコンピュータと接続して使用する場合でも、ソフトウェアのインストール時に指示があるまでは、コンピュータと本体をUSBケーブルで接続しないでください。ソフトウェアのインストールが正常に行えなくなるおそれがあります。ソフトウェアのインストールについては12ページ(Windows)または18ページ(Macintosh)をご覧ください。

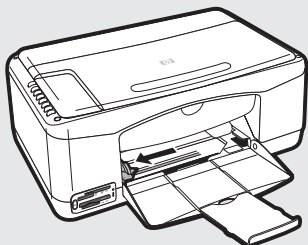
ACアダプタと電源コードをつなぎ、それぞれの端を本体とコンセントに差し込みます。



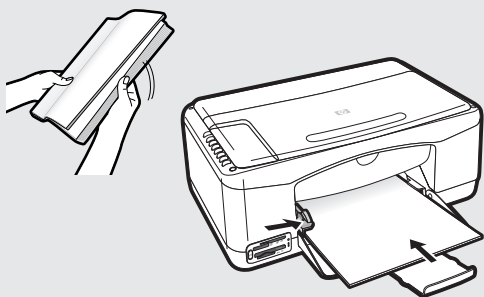
用紙のセット



- 1 給排紙トレイを手前に倒し、さらに拡張トレイを開きます。



- 2 横方向用紙ガイドをつまみを押えながら左側に寄せます。



3

● 注意

セットアップ時にはA4サイズの普通紙を用意してください。

用紙をよくさばいてから給排紙トレイにセットします。横方向用紙ガイドを用紙の大きさに合わせます。

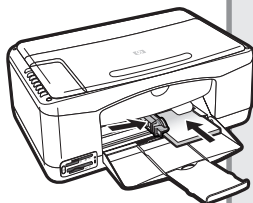
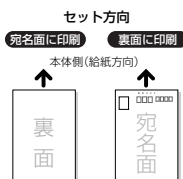
● 注意

- ・ 同じ大きさ／種類の用紙のみをセットしてください。
- ・ 奥まで押し込みすぎないでください。紙詰まりの原因になります。



ポイント ▶ ハガキのセットについて

ハガキに印刷する場合は裏表、上下方向に注意してください。



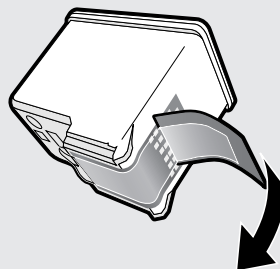
次は、プリントカートリッジの取り付けと調整を行います。
次のページへお進みください。

プリントカートリッジの取り付けと調整

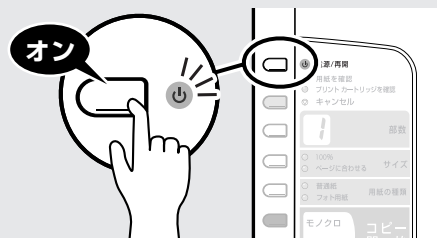
- 1 新しいプリントカートリッジを袋から取り出し、保護用ビニールテープをていねいに取り外します。

注意

このとき、銅の接点やインクノズルに触れたり、銅の接点を取り外したりしないでください。プリントカートリッジが使用できなくなります。

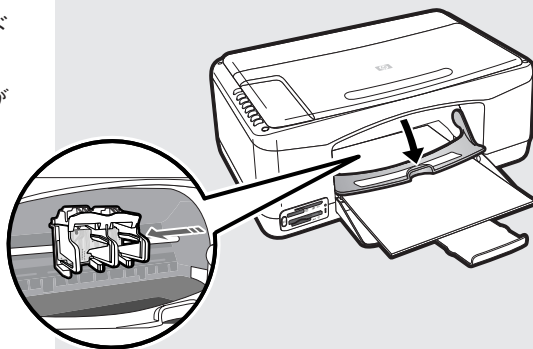


- 2 本体の電源をオンにします。



- 3 プリントカートリッジアクセスドアを開きます。

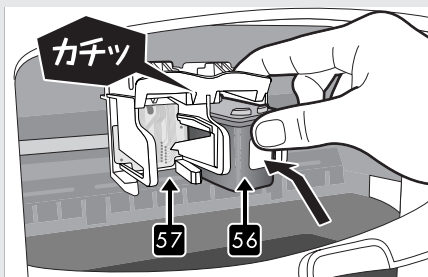
自動的にプリントカートリッジホルダが本体の中央まで移動します。

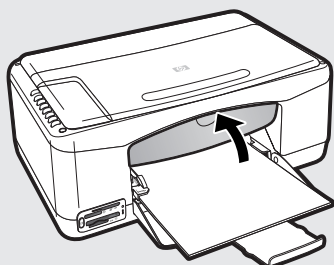


- 4 プリントカートリッジを、銅の接点の方前に向けて図のような方向に「カチッ」と音がするまで押し込みます。

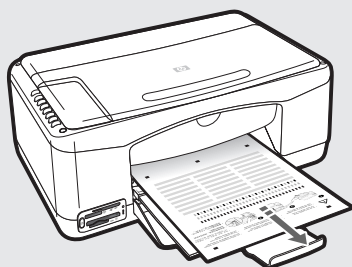
注意

プリントカートリッジ カラー (HP57) は左側、プリントカートリッジ 黒 (HP56) は右側にセットします。インク番号をよく確認してセットしてください。





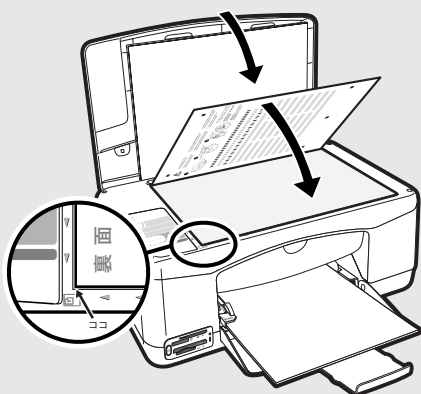
- 5** プリントカートリッジアクセスドアを閉じます。



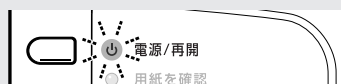
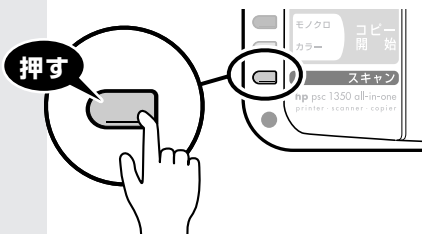
- 6** 自動的に調整パターンが印刷されます。

注意

調整パターンが印刷されるまでしばらく時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。



- 7** コピーガラス板の左手前に、調整パターンが印刷されている面を下にしてセットし、カバーを閉じます。
[スキャン]ボタンを押します。



- 8** 電源ランプの点滅が点灯に変われば、プリントカートリッジの調整は終了です。

次は、ソフトウェアのインストールを行います。
Windowsの方は12ページにお進みください。
Macintoshの方は18ページにお進みください。

Windows PCに接続して使うための準備

Win

本機をWindows PCに接続して使用するために必要な手順です。『ソフトウェアCD-ROM』が必要です。

CD-First

『ソフトウェアCD-ROM』を用意してください。

- 本体とコンピュータはまだ接続しないでください。
- 本体の電源をオフにしてください。



注意

- ソフトウェアのインストール、およびソフトウェアのご使用におけるコンピュータの推奨環境は以下の通りです。
 1. 推奨CPU：Intel Pentium III 以上
 2. 推奨RAM：256MB以上
 3. ハードディスクの推奨空き容量：1.2GB以上 (Windows 98/Me)、1.5GB以上 (Windows 2000/XP)
- ウィルスソフトなどの常駐プログラムは終了させてください。Windows 98/Meでは「コントロールパネル」の「システム」でリソースが50%以上確保していることを確認してください。
- 必ず本書の手順に従ってインストールしてください。その他の方法では正しくインストールできません。

1

Windowsを起動し、『ソフトウェアCD-ROM』をセットします。

自動的に『ソフトウェアCD-ROM』が起動し、セットアップが始まります。

手順2の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

※ 手順1から2までは、Windows 98/Me/2000/XPとも同じ手順になります。

※ 全てのインストールには、システム的环境により20分から1時間程度かかります。

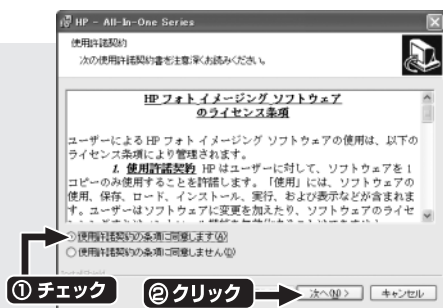


2

[次へ]をクリックします。

※ 画面はWindows XPのものです。

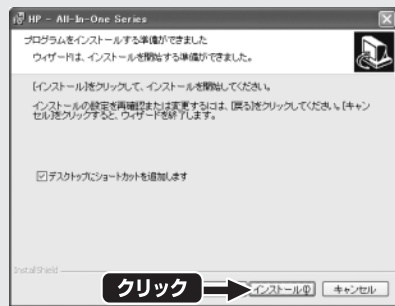




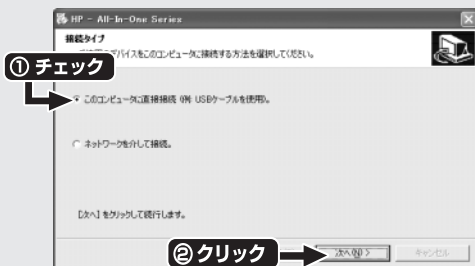
- 3 表示された「HP フォト イメージング ソフトウェアのライセンス条項」をよく読み、[使用許諾契約の条項に同意します]にチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。



- 4 [次へ]をクリックします。



- 5 [インストール]をクリックします。ソフトウェアのインストールが始まります。



- 6 「接続タイプ」の選択画面が表示されます。[このコンピュータに直接接続]にチェックマークを付けてから、[次へ]をクリックします。

※ 本製品は「ネットワークを介して接続」には対応していません。

7

この画面が表示されたら、本体の電源をオンにし、コンピュータと本体をUSBケーブルで接続します。
自動的に次の画面が表示されます。

Windows 98の場合

➡ 14ページの手順 8 ➡

Windows Me/2000/XPの場合

➡ 15ページの手順 9 ➡



8

この画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

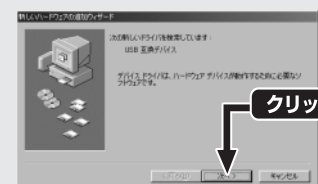
[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。

このような画面が表示されたら、[CD-ROMドライブ]のみにチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。

[次へ]をクリックします。

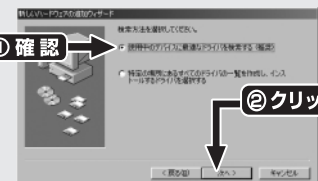
[完了]をクリックします。
そのまましばらくお待ちください。
コンピュータが各種設定を行っています。

➡ 15ページの手順 9 ➡



① 確認 ➡

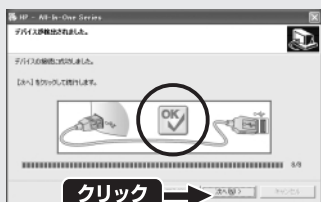
クリック



① チェック ➡

② クリック





- 9 画面中央にOKマークが表示されると、設定は完了です。
[次へ]をクリックします。



- 10 [次へ]をクリックします。



- 11 このような画面が表示され、追加ソフトウェアのファイルがコピーされます。そのまましばらくお待ちください。

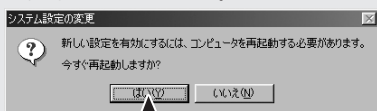
Windows XP の場合

➡ 16ページの手順 12 へ

※ 再起動を促すメッセージが表示された場合、[再起動]をクリックしてコンピュータを再起動してください。

Windows 98/Me/2000 の場合

※ 画面はWindows 98 です。



ここでコンピュータが再起動します。
自動的にコンピュータが再起動せずに、このような画面が表示された場合は、[はい] (または [OK]) をクリックしてコンピュータを再起動してください。
コンピュータの再起動後もインストールは続きます。そのまましばらくお待ちください。

注意

コンピュータの再起動後も引き続きインストールが継続します。

再起動時にはCD-ROMをコンピュータから取り出さないでください。

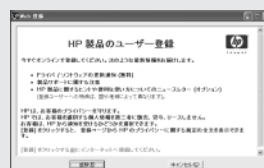
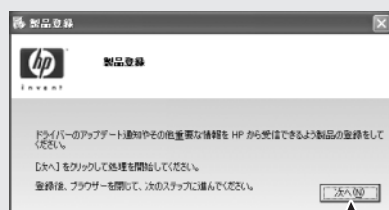
ソフトウェアのインストールが正常に終了できなくなります。

- 12 デスクトップにHP ディレクタのショートカットアイコンが表示され、画面右下のタスクバーにHP PSCのアイコンが登録されます。



- 13 HPでは、インターネットでの製品登録をおすすめしています。製品登録をしていただいたお客様には、HPからの最新情報やキャンペーン情報、サポート情報などをご提供いたします。
[次へ]をクリックし、是非製品登録を行ってください。

(製品登録はWindowsの[すべてのプログラム] (または[プログラム])メニューからいつでも行うことができます。)





クリック

14 この画面が表示され、ソフトウェアのインストールが正常に終了したことを確認したら、[完了]をクリックし、コンピュータからCD-ROMを取り出してください。

なお、[完了]をクリックする前に、[ツアー]をクリックすると、本機の概要を紹介する製品ツアーが開きます。

また[HP ディレクタ]をクリックすると、本機のさまざまな機能を使用するための入り口になる HP ディレクタ を起動します。

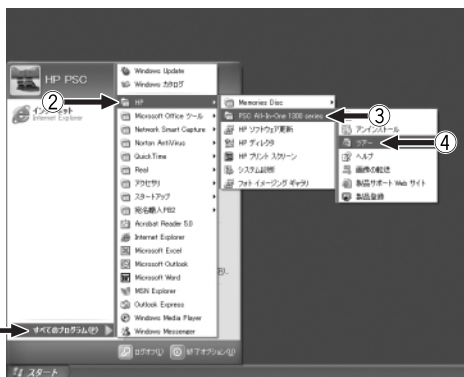
➡ 24ページへ

製品ツアー



本製品の概要を紹介する製品ツアーをご覧ください。

より詳しい情報を参照したい場合は、HP ディレクタの[ヘルプ]メニューより、[hp psc 1300 series ヘルプ]をご覧ください。



なお製品ツアーは、Windowsの[スタート]メニューから、[すべてのプログラム(または[プログラム])]—[HP]—[PSC All-In-One 1300 series]—[ツアー]の順にクリックすることで、いつでもご覧いただけます。

Macintoshに接続して使うための準備

Mac

本機をMacintoshに接続して使用するために必要な手順です。『ソフトウェアCD-ROM』が必要です。

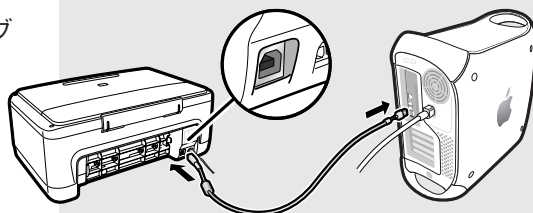
注意

- ソフトウェアのインストール、およびソフトウェアのご使用におけるコンピュータの推奨環境は以下の通りです。
 1. 推奨CPU：G4プロセッサ以上
 2. 推奨RAM：256MB以上 (Mac OS X)、128MB以上 (Mac OS 9)
 3. ハードディスクの最小空き容量：200MB以上 (Mac OS X)、100MB以上 (Mac OS 9)
 4. OS：Mac OS X 10.1X以降、Mac OS 9.1X以降
- ウィルスソフトなどの常駐プログラムは終了させてください。
- 必ず本書の手順に従ってインストールしてください。その他の方法では正しくインストールできません。

- 1** Macintoshを起動し、『ソフトウェアCD-ROM』をセットします。
本機の電源をオンにします。



- 2** 本機とコンピュータをUSBケーブルで接続します。



- 3** 『ソフトウェアCD-ROM』内の[hp all-in-one installer]アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック



ダブルクリック



Mac OS X の場合

➡ 19ページの手順 **4** へ

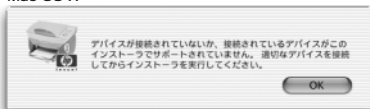
Mac OS 9 の場合

➡ 21ページの手順 **4** へ

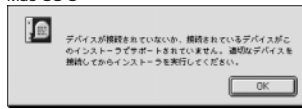
注意

本機とコンピュータがUSBケーブルで接続されていない状態でインストールを始めると、下のような画面が表示されます。その場合はまず、[OK]をクリックし画面を閉じてから、本機とコンピュータをUSBケーブルで接続します。それから本機の電源をオンにして、再度手順 **3** よりやり直してください。

Mac OS X



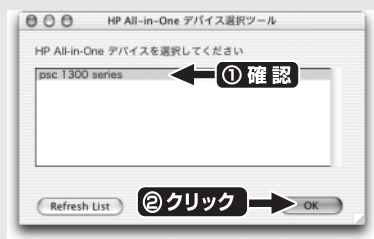
Mac OS 9



Mac OS X の場合

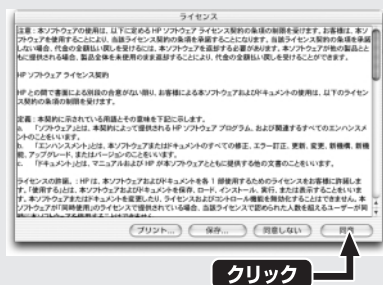


- 4** Mac OS Xの場合、右のような認証画面が表示され、管理者のアカウントが要求されることがあります。ご使用のMacintoshの管理者の名前とパスワードを入力してから[OK]をクリックします。



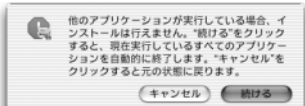
- 5** デバイスの選択画面で[psc 1300 series]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

※ デバイス：コンピュータの周辺機器の総称です。



- 6** 表示された「ライセンス」をよく読み、[同意]をクリックします。ソフトウェアのインストールが始まります。

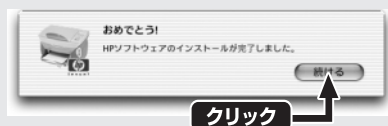
注意



このような画面が表示されたら、[続ける]をクリックしますが、もし他のアプリケーションソフトで作業中の書類などがある場合は[キャンセル]をクリックし、その書類を保存してから手順③へ戻り、再度インストール作業を行ってください。

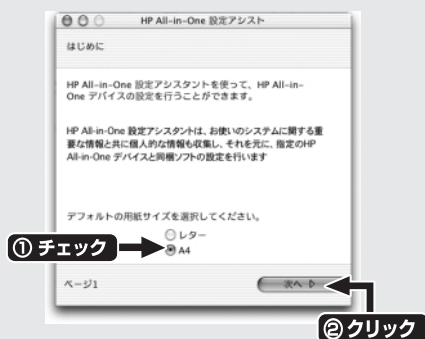
7

この画面が表示されたら、ソフトウェアのインストールは終了です。続けてソフトウェアのセットアップを行います。
[続ける]をクリックします。



8

「HP All-in-One 設定アシスタント」でデバイスの設定が行われます。標準的に使用する用紙サイズの設定を行います。[A4]にチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。



9

[USB]にチェックマークを付けます。しばらくしてデバイスが認識されると、「psc 1300 series」が表示されます。[次へ]をクリックします。



注意

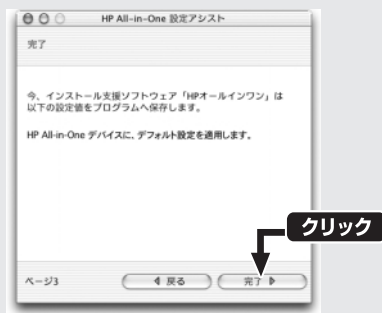
「psc 1300 series」が表示されない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか、電源がオンになっているかなどを確認し、[USBを再度チェックします]をクリックして、デバイスが認識されるかを再度確認してください。



10

[完了]をクリックします。

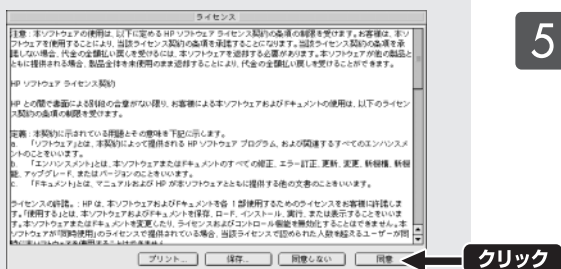
➡ 23ページの手順 11 へ



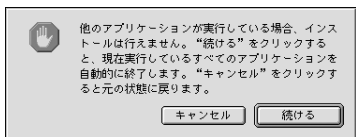
Mac OS 9 の場合



- 4** デバイスの選択画面で[psc 1300 series]が選択されていることを確認し、[続ける]をクリックします。

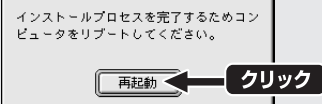


- 5** 表示された「ライセンス」をよく読み、[同意]をクリックします。
ソフトウェアのインストールが始まります。



注意

このような画面が表示されたら、[続ける]をクリックしますが、もし他のアプリケーションソフトで作業中の書類などがある場合は、[キャンセル]をクリックし、その書類を保存してから手順③へ戻り、再度インストール作業を行ってください。



- 6** ソフトウェアのインストールが終了しました。[再起動]をクリックし、コンピュータを再起動します。
コンピュータを再起動するとCD-ROMが自動的に再生します。
それまでしばらくお待ちください。

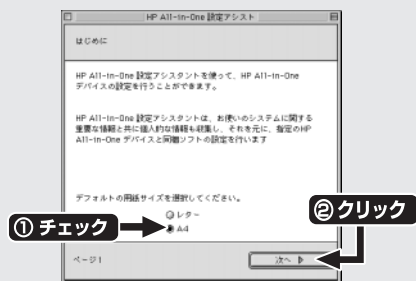
注意

コンピュータの再起動後も引き続きインストールが継続します。

再起動時にはCD-ROMをコンピュータから取り出さないでください。

ソフトウェアのインストールが正常に終了できなくなります。

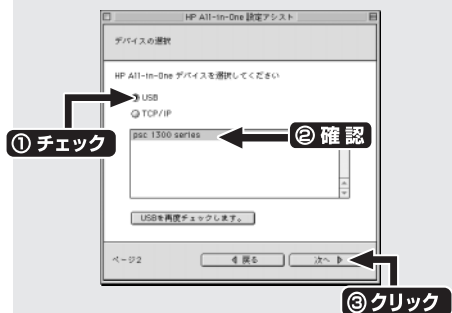
- 7** コンピュータが再起動すると自動的にこの画面が表示されます。「HP All-In-One 設定アシスタント」で設定が行われます。標準的に使用する用紙サイズの設定を行います。[A4]にチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。



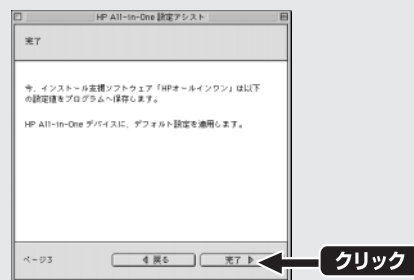
- 8** [USB]にチェックマークを付けます。しばらくしてデバイスが認識されると、「psc 1300 series」が表示されます。[次へ]をクリックします。

注意

「psc 1300 series」が表示されない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか、電源がオンになっているかなどを確認し、[USBを再度チェックします]をクリックして、デバイスが認識されるかを再度確認してください。



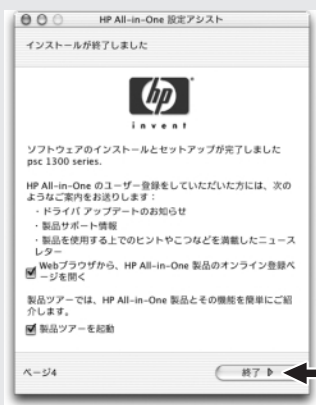
- 9** [完了]をクリックします。



- 10** 画面の指示に従って、「セレクト」ウィンドウでプリンタを選択してください。選択が終了したら、[終了]をクリックします。

➡ 23ページの手順 11 へ





クリック

11

ソフトウェアのインストールが正常に終了すると、完了画面が表示されます。

[終了]をクリックし、コンピュータからCD-ROMを取り出してください。

なお、完了画面で2つのチェックボックスがチェックされていると、自動的にオンライン製品登録画面、製品ツアー画面が開きます。

※ 画面は Mac OS X のものです。

※ オンライン製品登録には、お使いのコンピュータがインターネットに接続している必要があります。

製品登録について



HPでは、インターネットでの製品登録をおすすめしています。製品登録をさせていただいたお客様には、HPからの最新情報やキャンペーン情報、サポート情報などをご提供いたします。

製品登録は、[HP ディレクタ]の[設定]メニューの[ユーザー登録]からも行うことができます。

製品ツアーについて



本製品を簡単にご紹介する製品ツアーをご覧ください。製品ツアーは、下記のファイルを開いて後からご覧くださいこともできます。

OS X の場合：

Macintosh HD/アプリケーション/Hewlett-Packard/HP Photo and Imaging Software/HP AiO Software/Tour/Product Tours/PSC1300/Jpn_Mac/index.htm

OS 9 の場合：

Macintosh HD/Applications(Mac OS 9)/Hewlett-Packard/HP Photo and Imaging Software/HP AiO Software/Tour/Product Tours/PSC1300/Jpn_Mac/index.htm

HP ディレクタ

Win

Mac

HP ディレクタを使用すると、スキャナやコピー、メモリ カードなど本機のさまざまな機能をコンピュータ上から操作することができます。また、本機の各種設定やメンテナンスを行うこともできます。

HP ディレクタの起動と終了(Windows の場合)

HP ディレクタは以下のいずれかの方法で起動できます。

- デスクトップ上の[HP ディレクタ]アイコンをダブルクリックします。



- タスクバーの[スタート]—[すべてのプログラム](または[プログラム])—[HP]の順に選択し、[HP ディレクタ]をクリックします。

終了時には[HP ディレクタ]ウィンドウの右上のクローズボックスをクリックします。



① 画像のスキャン

写真や絵などコピーガラス板にセットした原稿を画像データとしてスキャンして保存します。

② ドキュメントスキャン

文字または文字と画像を含む原稿を、OCR機能を使い、文書データとしてスキャンして保存します。

③ コピーの作成

画像や文書類などのコピーをコンピュータから作成します。

④ HP ギャラリー

HP フォト イメージング ギャラリーを起動し、画像を検索、編集、表示、印刷、送信または共有します。

⑤ 画像の転送

メモリ カードの画像をコンピュータに転送し保存します。

⑥ クリエイティブアイデア

本書に記載されていない情報などのヘルプ画面を表示させることができます。

⑦ HP Shopping

さまざまなHP製品がオンラインで購入できます。HPプリンタ サプライ品やその他のHP製品を紹介します。英語サイトからJapanを選択してください。コンピュータがインターネットに接続されている必要があります。

⑧ ソフトウェアの更新

HPソフトウェアを最新バージョンに更新します。コンピュータがインターネットに接続されている必要があります。

⑨ 状態

コンピュータと本体の接続状態などを表示します。

⑩ 設定

印刷、スキャン、コピーなどの各種設定や確認、変更などや、HPディレクタの画面表示イメージの変更ができます。

⑪ ヘルプ

本書に記載されていない情報などのヘルプ画面を表示させることができます。

HP ディレクタの起動と終了(Macintosh の場合)

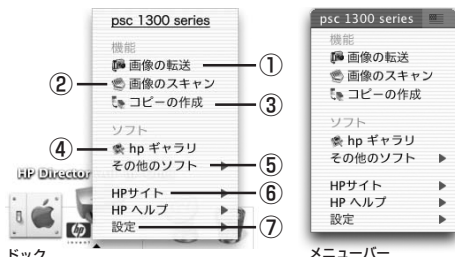
Mac OS X の場合

HP ディレクタはソフトウェアのインストール時にログイン項目に加えられるため、コンピュータを起動すると自動的に開きます。(ログイン項目の設定は、システム環境設定で変更することができます。)また、ドックにも追加されるので[HP Director (All-in-One)]をクリックして起動することもできます。



終了時には[HP Director (All-in-One)]メニューから[終了]を選択します。

HP ディレクタが起動したら、メニューバーの[psc 1300 series]メニュー内から各項目を選択できます。ドック上のアイコンをクリックしメニューを表示して選択することもできます。



① 画像の転送

メモリカードの画像をコンピュータに転送し保存します。

② 画像のスキャン

写真や絵などコピーガラス板にセットした原稿を画像データとしてスキャンして保存します。

③ コピーの作成

画像や文書類などのコピーをコンピュータから作成します。

④ hp ギャラリー

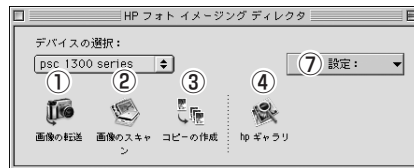
HP フォトイメージング ギャラリーを起動し、画像を検索、編集、表示、印刷、送信または共有します。

Mac OS 9 の場合

デスクトップ上の[HP Photo and Imaging Director]アイコンをダブルクリックして起動します。



終了時には[ファイル]メニューから[終了]を選択します。



⑤ その他のソフト

「メモリディスク」や「QuickTime Player」などのアプリケーションを起動します。

添付ソフトウェアの『宛名職人』はここからは起動できません。

➡ 52ページ「添付ソフトウェアについて」

⑥ HPサイト

コンピュータがインターネットに接続しているとオンラインサポートにアクセスしたり、手持ちの写真と共有することができます。

⑦ 設定

各種設定を確認、または変更できます。



ポイント ▶ HP ディレクタ アプリケーションの場所

『ソフトウェアCD-ROM』によるインストールで[Applications]フォルダ内に[Hewlett-Packard]フォルダが作成され、HP ディレクタもここに保存されています。

HP フォト イメージング ギャラリー

Win Windows の場合

コンピュータでたくさんの画像を管理するようになると、お目当ての写真を探すのも一苦労です。HP フォト イメージング ギャラリーを使えば、簡単に検索、編集、表示、印刷ができるほか、オリジナルのアルバムを作成したり、インターネットに接続していれば画像の送信や共有もできます。また、スキャンした画像やメモリ カードから読み込んだ画像も、HP フォト イメージング ギャラリーに表示され、お使いのコンピュータに自動的に保存できます。

HP フォト イメージング ギャラリーの起動と終了

HP フォト イメージング ギャラリーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- デスクトップ上の[フォト イメージング ギャラリー]アイコンをダブルクリックします。
- HP ディレクトを起動し、[HP ギャラリー]をクリックします。
- タスクバーの[スタート]—[すべてのプログラム](または[プログラム])—[HP]の順に選択し、[フォト イメージング ギャラリー]をクリックします。

終了時には[HP フォト イメージング ギャラリー]ウィンドウの右上のクローズボックスをクリックします。

メイン画面のマイ イメージでの操作



● 作業領域の各ボタン

- ⑥ **【すべて表示】**
タイムラインを表示し、画像の日付による検索ができます。
- ⑦ **【フォルダ表示】**
コンピュータ上のフォルダをリストで表示し管理できます。
- ⑧ **【アルバム表示】**
ひとまとまりの画像を集めた新規アルバムを作成し、アルバム単位の表示をします。
- ⑨ **【小さな画像として表示】**
作業領域内の画像をサムネイルで表示します。サムネイルの表示サイズの変更、個別に回転などもできます。
- ⑩ **【大きな画像として表示】**
作業領域内の画像を1枚の大きなサイズの画像として表示します。
- ⑪ **【スライドショーとして表示】**
作業領域内の画像を順番に自動表示します。表示間隔はヘッダ領域の[プリファレンス]ダイアログボックスで変更できます。

● ヘッダ領域の各タブ

- ① **【マイ イメージ】タブ**
画像(またはビデオクリップ)を簡単に検索、表示、管理できます。画像をクリックすることで選択トレイに追加され、たくさんの画像の中から、印刷や編集をしたい画像をランダムに指定できます。
- ② **【編集】タブ**
選択トレイ内の画像やビデオクリップの編集を行うときに使います。画像を処理するために必要な基本的な編集機能を実行できます。
➡ 28ページ「編集」
- ③ **【プロジェクト】タブ**
選択トレイ内の画像を使い、フォトアルバムやカード、チラシなどを作成するプロジェクトにご案内します。
- ④ **【HP Memories Disc】タブ**
選択トレイ内の画像を使い、マルチメディア CDを作成することができます。
- ⑤ **【HP Instant Share】タブ**
選択トレイ内の画像をHP Instant Shareのウェブサイトに転送し、ウェブサイトへのリンクを電子メールで友人や知人に送ることができます。

※ これらのボタンについての詳細はコントロール領域の[ヘルプ]をクリックして各タブやボタンに該当するヘルプ項目をご覧ください。



ポイント ▶ 印刷や編集をしたい画像は選択トレイに追加します

メイン画面のマイイメージはコンピュータに保存されている画像を閲覧する画面です。印刷や編集をしたい画像はクリックして選択トレイに追加する必要があります。

各種の印刷

メイン画面のコントロール領域にある[印刷]をクリックすると、選択トレイ内の画像に対して、さまざまな印刷設定を簡単に行えるメニューにアクセスできます。

クイック印刷

通常の印刷と簡単に3辺フチなし印刷の設定ができるメニューです。

☛ 「3辺フチなし印刷」40ページ

フォトプリント

選択トレイ内のいくつかの画像から複数枚のコピーを、さまざまな写真のサイズで印刷します。指定したサイズや枚数により、複数枚のプリントが1枚のA4サイズ用の紙に配置されて印刷されます。

※ 詳細は[ヘルプ]より「複数部の印刷」をご覧ください。



出カイメージ

インデックスプリント

[マイイメージ]タブの作業領域にあるすべての画像とビデオクリップのサムネイルを印刷します。1ページに印刷されるサムネイルの数は、用紙のサイズによって異なります。

※ 詳細は[ヘルプ]より「索引の印刷」をご覧ください。

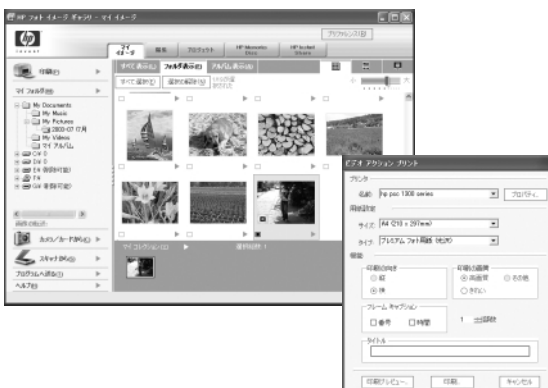


出カイメージ

ビデオアクションプリント

選択トレイ内のビデオクリップから9枚のフレームを取り出して印刷します。また、ヘッダ領域の[編集]タブをクリックして印刷メニューを選択すると[ビデオフレームプリント]メニューが選択できます。[ビデオフレームプリント]では、ビデオクリップ中の任意の1フレームを印刷することができます。

※ 詳細は[ヘルプ]より「ビデオアクションプリントの作成」をご覧ください。



出カイメージ

編集

HP フォト イメージング ギャラリーでは、選択トレイ内の写真に対して各種の編集ができます。



注意 編集ができるのは1回につき1枚の画像のみです。

1

はじめに画像の中の編集する部分を選択します。



● 画像の領域を選択

マウスの左ボタンを押し、画像の上をドラッグします。

● 選択枠を移動

枠の内側でマウスの左ボタンを押し、そのままドラッグします。

● 選択枠のサイズや形状を変更

枠のエッジハンドルや、角ハンドル、またはサイズハンドルをドラッグします。

● 選択枠を削除

枠の外側の任意の場所をクリックします。

※ 選択をしない場合は、画像全体が編集対象になります。

2

目的に合ったツールを使用して編集します。



1. 自動強調

表示や印刷で最適な画質が得られるようにワンタッチで自動的に調整します。

2. 赤目の補正

フラッシュを使った撮影で赤目が起きてしまった場合、赤い部分を近くにある別の色で置き換えて赤みを取り除くことができます。

3. トリミング

不要な部分を削除したり、特殊な効果を作成するために画像をトリミングできます。

4. リサイズ

画像を電子メールに添付したり、ウェブページに表示したり、印刷したりする場合など、目的に合わせて画像のサイズを変更したい場合に使います。サイズの変更は画像の一部ではなく、全体に影響します。

5. 反転する

上下や左右に反転します。画像の一部だけを反転させることもできます。

6. 回転

画像を回転します。選択した領域の画像だけを回転させるときには、90度ずつしか回転できません。

7. 色の調整

選択した領域の画像の色調と彩度を調整します。

8. 明度の調整

明度またはコントラストを調整して、選択した領域の画像を明るくしたり、暗くしたりすることができます。

9. シャープにする

焦点が少しぼけたような画像を補正したり、意図的にエッジをシャープにしたい場合に使います。

※ それぞれのツールの使い方の詳細は、[ヘルプ]をクリックして各項目の内容をご覧ください。

※ ウィンドウ右上の[ズーム率パーセンテージの設定]を使い、適宜編集に十分なサイズに調整するときれいに編集できます。(画像表示サイズは、ウィンドウに合わせる、選択範囲に合わせる、25%、50%、75%、実物大、150%、200%、400%、800%の中から選択できます。)

3

編集した画像を保存します。

[保存]をクリックすると元のオリジナルの画像を上書きして保存します。一度上書きされた画像ファイルは元の状態に戻せなくなるので、[名前を付けて保存]を選択し、編集後の画像を元の画像と別に保存することをおすすめします。

プロジェクト

HP フォト イメージング ギャラリーには、フォト アルバム ページ、カード、チラシなどを簡単に作成できるプロジェクトメニューがあります。

ここでは、アルバム ページの手順を例にご紹介します。

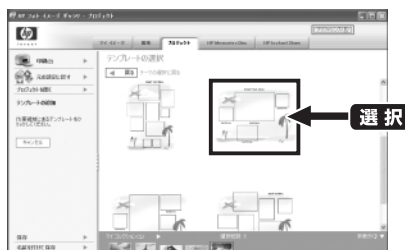
- 1 アルバム ページで使用したい画像を[マイ イメージ]画面で選択トレイにドラッグしておきます。[プロジェクト]タブをクリックし、[アルバム ページ]をクリックします。レイアウトの選択画面で「A4」を選択します。



- 2 テーマの選択画面で、選択した画像に合ったテーマを選びます。ここでは「休暇」を選択しています。



- 3 テンプレートの選択画面で、お好みのテンプレートを選択します。テンプレートの枠の中に[マイ イメージ]で選択した画像が収められた状態で表示されます。



- 4 必要に応じて選択トレイから画像をドラッグしてテンプレートの画像と差し換えます。さらに写真のコメントがサンプルで用意されている場合には、タイトルやコメントを書き換えます。フォントや文字サイズの変更もできます。

完成したプロジェクトは名前をつけて保存しておきましょう。

また、プロジェクトを汎用的なフォーマットで書き出すこともできます。詳細については、[ヘルプ]をクリックして各項目の内容をご覧ください。



コンピュータでたくさんの画像を管理するようになると、お目当ての写真を探すのも一苦労です。HP フォト イメージング ギャラリーを使えば、簡単に編集、表示、印刷ができるほか、オリジナルのアルバムを作成したり、インターネットに接続していれば画像の送信や共有もできます。また、スキャンした画像やメモリ カードから読み込んだ画像も、HP フォト イメージング ギャラリーに表示され、お使いのコンピュータに自動的に保存できます。

HP フォト イメージング ギャラリーの起動と終了

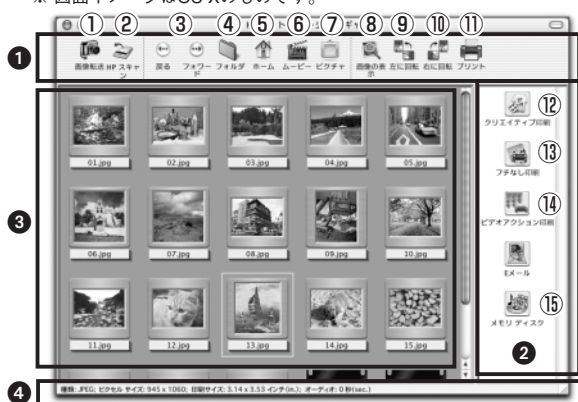
HP フォト イメージング ギャラリーは以下の方法で起動できます。

- OS X：ドック内の[HP Director(All-in-One)]をクリックし、メニューから[hp ギャラリー]を選択します。
- OS 9：HP ディレクタを起動し、[hp ギャラリー]をクリックします。

終了時にはメニューバーの[HP Gallery]より[HP Galleryを終了]を選択(OS Xの場合)、または[ファイル]メニューより[終了]を選択(OS 9の場合)します。

メイン画面での操作

※ 画面イメージはOS Xのものです。



① ツールバー

ファイルの移動やブラウズ、本機からの画像の取り込み、画像の編集を行うときに使用します。

② 共有バー

アイロンプリント紙への印刷や、ポスターやバナーの印刷、フチなし印刷、ビデオクリップからの連続したフレームの印刷、画像を電子メールで送信したり、CDライターでスライドショーやアーカイブを作成したりするためのメニューがあります。

③ ファイル表示領域

画像ファイルとビデオ ファイルが表示されます。

④ ステータスバー

現在のフォルダの情報、または現在選択されている画像の情報が表示されます。

① [画像転送]

メモリ カードやデジカメなどから画像を転送します。

② [HP スキャン]

本機のスキャナを使用して画像を取り込みます。

③ [戻る]および[フォワード]

次のフォルダに進む場合や前のフォルダに戻る場合は、これらのボタンをクリックします。

④ [フォルダ]

ファイル表示領域に表示するフォルダを検索して選択するには、このボタンをクリックします。

⑤ [ホーム]

[ホーム]フォルダを表示します。(OS Xのみ)

⑥ [ムービー]

[ホーム]フォルダ内の[ムービー]フォルダを表示します。(OS Xのみ)

⑦ [ピクチャ]

[ホーム]フォルダ内の[ピクチャ]フォルダを表示します。(OS Xのみ)

⑧ [画像の表示]

選択したファイルを画像ウィンドウに表示して編集します。

⑨ [左に回転]

画像を90度左に回転します。

⑩ [右に回転]

画像を90度右に回転します。

⑪ [プリント]

選択した画像を印刷します。

⑫ [クリエイティブ印刷]

HP クリエイティブ印刷プロジェクトで、アイロンプリント、ポスター、バナーなどを印刷できます。

⑬ [フチなし印刷]

3辺フチなし印刷をします。切り取り後10×15cmになるプレミアムプラスフォト用紙を使用することで、4辺フチなし印刷ができます。

⑭ [ビデオアクション印刷]

ビデオフレームを写真として印刷することができます。

⑮ [メモリ ディスク]

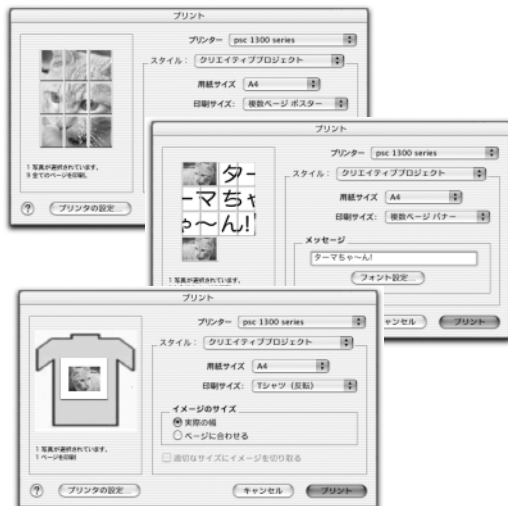
CDライターを使用してスライドショーやアーカイブを作成できます。

※ これらのボタンについての詳細は[ヘルプ]メニューの[hp フォト イメージング ヘルプ]をご覧ください。

各種の印刷メニュー

【クリエイティブプロジェクト】

下記のサンプルのような印刷メニューがあります。



【ページ全体】

写真を印刷用紙のサイズに合わせて印刷します。[適切なサイズにイメージを切り取る]オプションにチェックマークを付けると、印刷可能な最大サイズに写真をトリミングして印刷します。

【標準印刷】

選択した画像をA4サイズの印刷用紙の上に指定のサイズに縮小拡大して印刷します。印刷サイズに応じて、適宜レイアウトされて印刷されます。

【フチなし印刷】：「Macintoshのフチなし印刷」41ページ

【インデックスシート】

選択した画像をインデックスページとして印刷することができます。[ファイル名]オプションにチェックを入れると、ファイル名を添えて印刷されます。選択した画像が1枚のときは、小さいサイズの画像が連続して印刷できるので、シールにするなど応用できます。

【アルバムページ】

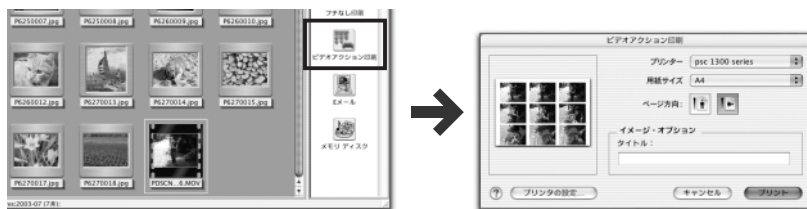
同一ページに複数の画像を印刷したアルバムページを作成できます。

【グリーティングカード】

二つ折りまたは四つ折りのグリーティングカードの形で印刷します。

ビデオアクション印刷

ビデオクリップ中の9枚のフレームを選択して[ビデオアクション印刷]ができます。ファイル表示領域でビデオクリップを選択しているときのみ実行できます。



ビデオクリップは、ファイル表示領域でダブルクリックすると、ビデオビューアでクリップの再生ができます。このとき、ビデオビューアで再生したクリップを印刷したいフレームで停止させ、ツールバーの[ビデオ フレーム印刷]をクリックすることで任意のフレームを印刷することができます。さらに、ツールバーの[オプション]をクリックして表示される[+]、[-]のボタンを使いビデオクリップ上の9フレームまでの任意のフレームを選択して[表示されているフレームを印刷]ボタンをクリックすることで、自分で選択したフレームでのビデオアクション印刷もできます。



コピーの基本手順

Win

Mac



コピーは本機のみでも使用できる機能の1つです。

本機ではモノクロまたはカラーで任意の枚数のコピーを簡単に作成することができます。また、各種の専用紙を使用して、写真画質のフチなしコピーやアイロンプリントを作成したりすることもできます。

またコンピュータと接続して使用すると、縮小／拡大、濃度やカラーなどのより細かい設定を行うことができます。

1. 原稿のセット

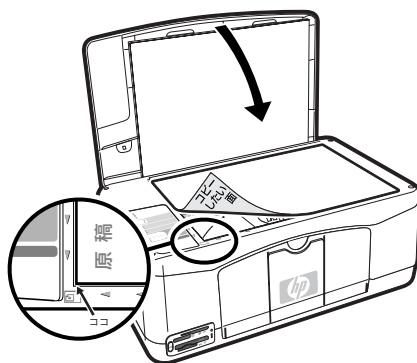
コピーガラス板カバーを上げ、コピーしたい面を下にし、コピーガラス板の左下隅に合わせて原稿をセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の左辺と下辺に合わせてください。

原稿をセットしたらコピーガラス板カバーを閉じます。



注意 ▶ 原稿について

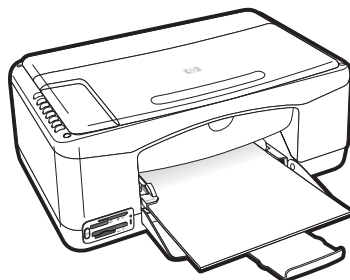
立体的な原稿は読み取れません。原稿はコピーガラス板に密着させてください。



2. 用紙のセット

本体に用紙をセットします。

➡「用紙のセット」9ページ



注意 ▶ 使用できる用紙サイズについて

A4(210×297mm)、10×15cm(100×150mm)、ハガキ(100×148mm)サイズの用紙が使用できます。

※ L判には対応していません。

※ コンピュータからハガキサイズの用紙にコピーする場合は、用紙のサイズ設定は[10×15cm]または[4×6(10×15cm)]を選択します。

※ 10×15cmサイズとハガキサイズではフォト用紙のみへのコピーになります。普通紙へのコピーはA4サイズ用の紙に限られます。

3. コピーをとる

1 本体の電源をオンにしてから、[部数]ボタンを押してコピー部数(1~9部)を設定します。

2 [サイズ]ボタンを押して仕上がりサイズを設定します。

- ・ 100% :
実寸サイズでコピーを作成します。
- ・ ページに合わせる :
A4または10×15cmサイズに合わせて原稿を自動的に縮小／拡大してコピーを作成します。

3 [用紙の種類]ボタンを押してセットした用紙の種類(普通紙またはフォト用紙)を設定します。

※ 10×15cmサイズとハガキサイズの用紙をセットした場合はフォト用紙のみの選択になり、3辺フチなしでコピーされます。

4 [コピー開始](モノクロまたはカラー)ボタンを押します。

5 設定に合わせてコピーが作成されます。



使う機として

ポイント ▶ 高速コピーモード

[スキャン]ボタンを押したまま、[コピー開始](モノクロまたはカラー)ボタンを押すと、高速でコピーすることができます。

※ 高速コピーを行う場合、用紙の種類は[普通紙]を選択してください。

※ 高速コピーを行うと、画質は低下しますが、インクを節約できます。



4. コピーを中止する

コピーを中止するときは、フロントパネルの[キャンセル]ボタンを押します。



3辺フチなしのコピーを作成する

Win

Mac



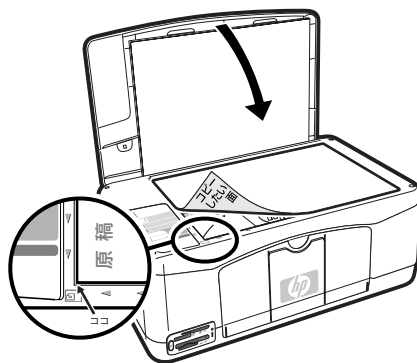
本機では、10×15cmまたはハガキサイズのフォト用紙へ3辺フチなしでコピーすることができます。写真をコピーしたい場合などにご利用いただけます。

縮小／拡大率は、本機が原稿のサイズを読み取り、セットしたフォト用紙にフチなしでコピーできるサイズに自動的に設定します。フチなしの場合はトリミングされてコピーします。

1. 原稿のセット

コピーガラス板カバーを上げ、コピーしたい面を下にし、コピーガラス板の左下隅に合わせて原稿をセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の左辺と下辺に合わせてください。

原稿をセットしたらコピーガラス板カバーを閉じます。



2. 用紙のセット

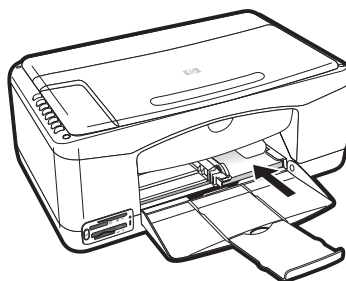
印刷に必要な枚数のフォト用紙を本体にセットします。

👉 「用紙のセット」9ページ



注意

フチなしコピーでは普通紙は使用できません。必ずフォト用紙を使用してください。



3. コピーをとる

- 1 本体の電源をオンにしてから、[部数]ボタンを押してコピー部数(1～9部)を設定します。
- 2 [サイズ]ボタンを押して仕上がりサイズを[ページに合わせる]に設定します。
- 3 [用紙の種類]ボタンを押して用紙の種類を[フォト用紙]に設定します。
- 4 [コピー開始](モノクロまたはカラー)ボタンを押します。
- 5 設定した枚数分の3辺フチなしコピーが作成されます。

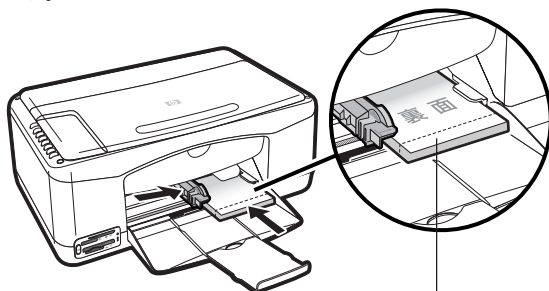


使う
コピー機として



ポイント ▶ 切り取りラベル付きのフォト用紙のセット方法

切り取りラベル付きのフォト用紙(切り取り後 10×15cm)を使用すると、印刷後、1辺をミシン目で切り取ることで4辺フチなし印刷になります。切り取りラベル付きのフォト用紙は下図のようにセットします。



印刷したい面を下にして、切り取りラベルが手前になるように給排紙トレイ右奥にセットします。



コンピュータからのコピー手順

Win

Mac

本機をコンピュータと接続することで、コンピュータからコピー機能を利用することができます。

Windowsの場合

1

HP ディレクタを起動します。

➡「HP ディレクタの起動と終了」24ページ

2

[HP ディレクタ]画面の[コピーの作成]をクリックします。



3

[HP コピー]ウィンドウ上で、各種のコピー設定を行います。

①【オリジナル】

原稿の種類を選択します。

- ・[テキスト]: 文字原稿の場合
- ・[写真]: 写真原稿の場合
- ・[混在]: 原稿に写真と文字が含まれている場合

②【ウスク/コク】

コピーの濃度を調整します。

③【コピー出力】

セットした用紙のサイズ([A4]、[10×15cm])と用紙の種類([普通紙]、[プレミアム写真紙])を選択します。

④【画質】

③の[用紙の種類]で[プレミアム写真紙]が選択されていると自動的に[高画質]になります。
[普通紙]が選択されているときには[きれい]または[はやい]から選択します。

⑤【印刷部数】

印刷したい枚数を設定します。

⑥【クリエイティブコピー】

- ・[実物大/カスタム]: 100%サイズまたは[縮小/拡大]で設定した縮小/拡大率でコピーを作成します。

・[ページに合わせる]:

コピー時のマージン(余白)により原稿の内容がトリミングされないように、自動的にサイズを調整してコピーを作成します。

・[写真サイズ]:

[六つ切り]、[2Lサイズ]、[ハガキ]、[Lサイズ]、[Eサイズ]、[カード]サイズのコピーを作成します。

⑦【縮小/拡大】

[定義済み]項目より任意の縮小/拡大率を選択します。

⑧【設定】

現在のコピーの設定を保存することができます。




4

設定を終えたら、[コピー開始]の[モノクロ]または[カラー]をクリックします。

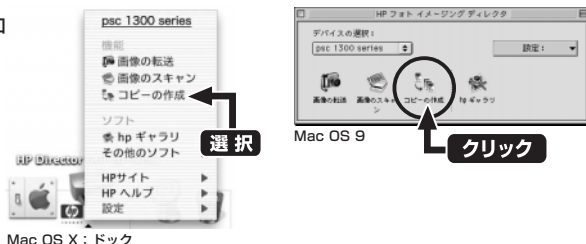
コピーが出力されます。

どちらかを **クリック**

Macintoshの場合

- 1 HP ディレクタを起動します。
 「HP ディレクタの起動と終了」25ページ

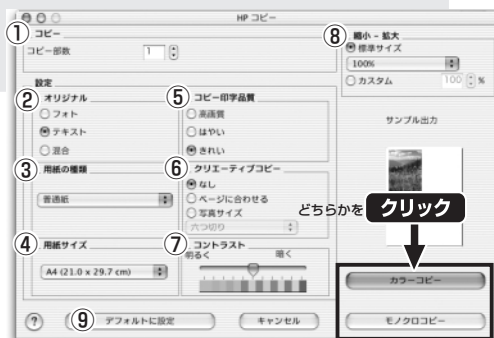
- 2 [HP ディレクタ]メニューの[コピーの作成]を選択します。



- 3 [HP コピー]ウィンドウ上で、各種のコピー設定を行います。
 ※ 画面は Mac OS X のものです。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> ① [コピー]
印刷したい枚数を設定します。 ② [オリジナル]
原稿の種類を選択します。
 <ul style="list-style-type: none"> ・[フォト]：写真原稿の場合 ・[テキスト]：文字原稿の場合 ・[混合]：原稿に写真と文字が含まれている場合 ③ [用紙の種類]
セットした用紙の種類を選択します。
[普通紙]、[HPプレミアムプラスフォト用紙]を選択できます。 ④ [用紙サイズ]
[レター (21.6×27.9cm)]、[リーガル (21.6×35.6cm)]、[A4 (21.0×29.7cm)]、[4×6 (10×15cm)]を選択できます。 ⑤ [コピー印字品質]
③の[用紙の種類]で[プレミアムプラスフォト用紙]が選択されているときには[高画質]または[きれい]からの選択になります。 | <ol style="list-style-type: none"> ⑥ [クリエイティブコピー]
 <ul style="list-style-type: none"> ・[ページに合わせる]：コピー時のマージン(余白)により原稿の内容がトリミングされないように、自動的にサイズを調整してコピーを作成します。 ・[写真サイズ]：[六つ切り]、[2Lサイズ]、[ハガキ]、[Lサイズ]、[Eサイズ]、[2×3インチ]サイズのコピーを作成します。 ⑦ [コントラスト]
コピーのコントラストを調整します。 ⑧ [縮小/拡大]
任意の縮小/拡大率を設定します。 ⑨ [デフォルトに設定]
ここで設定したコピーの設定を保存することができます。 |
|--|---|

- 4 設定を終えたら、[カラーコピー]または[モノクロコピー]をクリックします。
コピーが出力されます。



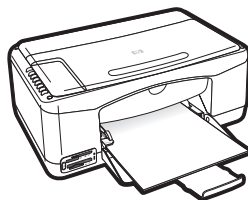
印刷の基本手順

Win Mac

お使いのアプリケーションソフトから印刷を実行する際の基本手順を説明します。

1 本体に用紙をセットします。

「用紙のセット」9ページ

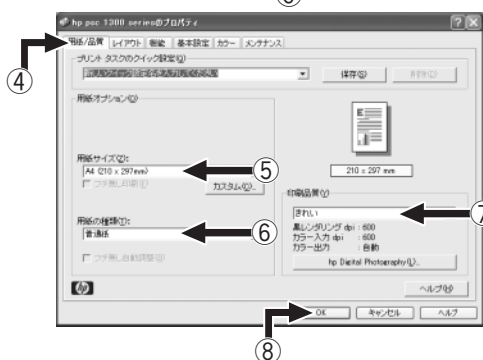


Windows の場合

2 お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[印刷] (または[プリント]) を選択します。



- ① [プリンタ名]に[hp psc 1300 series]を選択
- ② [部数]に印刷したい枚数を設定
- ③ [プロパティ] (または[詳細設定]) をクリック



- ④ [用紙/品質]タブをクリック
- ⑤ [用紙サイズ]を選択
- ⑥ [用紙の種類]を選択
- ⑦ [印刷品質]を選択
- ⑧ [OK]をクリック

- ⑨ [印刷]ウィンドウで[OK] (または[印刷]) をクリックし、印刷を実行します。

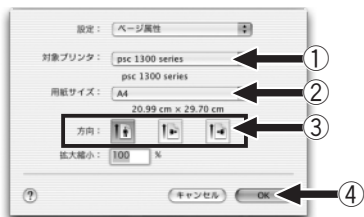


ポイント ▶ プリントタスクのクイック設定(Windows)、プリセット(Mac OS X)、デフォルト(Mac OS 9)などの活用

よく使用する設定がある場合に、設定後その設定に名前をつけて保存することにより、次回以降同じ設定を選択できるようになります。

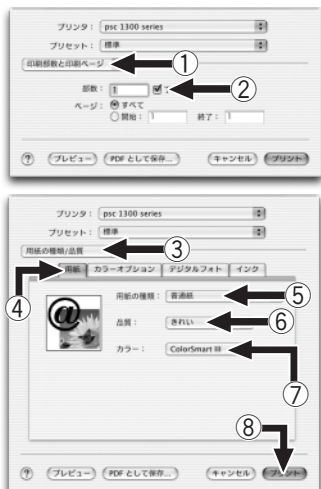
Mac OS X の場合

- 2 お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[ページ設定](または[用紙設定])を選択します。



- ① [対象プリンタ]に[psc 1300 series]を選択
- ② [用紙サイズ]を設定
- ③ [方向](用紙の向き)を設定
- ④ [OK]をクリック

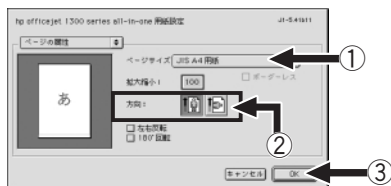
- 3 [ファイル]メニューから、[プリント]を選択します。



- ① [印刷部数と印刷ページ]の項目を選択
- ② [部数]に印刷枚数を設定
- ③ [用紙の種類/品質]の項目を選択
- ④ [用紙]タブをクリック
- ⑤ [用紙の種類]を選択
- ⑥ [品質]を選択
- ⑦ カラー印刷の場合は[カラー]で[ColorSmart III]を選択
- ⑧ [プリント]をクリックして印刷を実行します。

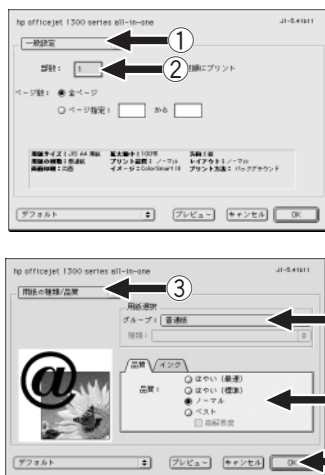
Mac OS 9 の場合

- 2 お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[用紙設定]を選択します。



- ① [ページサイズ]を設定
- ② [方向](用紙の向き)を設定
- ③ [OK]をクリック

- 3 [ファイル]メニューから、[プリント]を選択します。



- ① [一般設定]の項目を選択
- ② [部数]に印刷枚数を設定
- ③ [用紙の種類/品質]の項目を選択
- ④ [用紙選択]で用紙の種類を選択
- ⑤ [品質]を選択
- ⑥ [OK]をクリックして印刷を実行します。

3辺フチなし印刷

Win

Mac

本機ではHP ディレクタを使って、写真高画質の3辺フチなし印刷を簡単にお楽しみいただけます。
さらにプリントカートリッジ フォトを使用することで、粒状感のない滑らかな画質を実現できます。

☞「写真高画質での印刷を楽しむために」51ページ



注意

フチなし印刷には、以下のサイズのフォト用紙をお使いください。

・10×15cm ・ハガキサイズ

10×15cmの切り取りラベル付きの用紙を使うと、4辺フチなし印刷になります。

☞「切り取りラベル付きのフォト用紙のセット方法」35ページ

Windowsのクイック印刷

1

本体に10×15cmまたはハガキサイズのフォト用紙をセットし、HP ディレクタを起動します。

☞「HP ディレクタの起動と終了」24ページ

2

[HP ディレクタ]の[HPギャラリー]をクリックします。



3

印刷したい写真をクリックして[選択トレイ]に追加します。

クリックした画像
が選択トレイに追
加される



4

[印刷]メニューから[クイック印刷]を選択します。

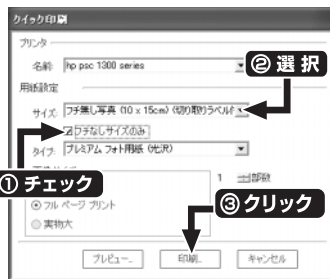
① クリック

② 選択



5

[クイック印刷]画面で[フチなしサイズのみ]にチェックマークを付けてから、用紙設定の[サイズ]より手順 1 でセットしたサイズ of 用紙を選択します。
[印刷]をクリックして写真高画質の3辺フチなし印刷を実行します。



必要に応じて[プレビュー]をクリックして印刷イメージを確認できます。



Macintoshのフチなし印刷

- 1 本体に10×15cmまたはハガキサイズのフォト用紙をセットし、HP ディレクタを起動します。

「HP ディレクタの起動と終了」25ページ

- 2 [HP ディレクタ]の[hpギャラリー]を選択します。



- 3 印刷したい写真をクリックして選択してから、[フチなし印刷]をクリックします。

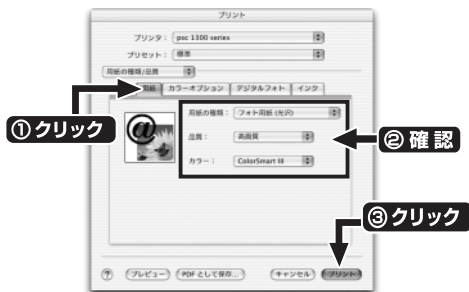
※ 画面は Mac OS X のものです。



- 4 [用紙サイズ]より[はがき]を選択し、[プリンタの設定]をクリックします。



- 5 [用紙の種類/品質]の項目で[用紙]タブをクリックし、[用紙の種類]、[品質]、[カラー]の設定を確認します。[プリント]をクリックして写真高画質の3辺フチなし印刷を実行します。



スキャンの基本手順

Win

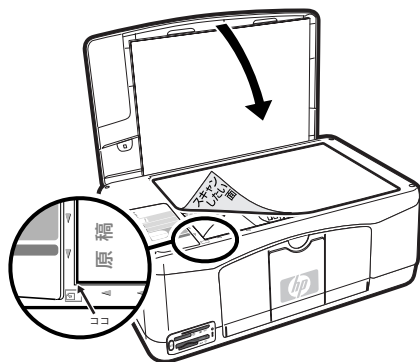
Mac

本機のスキャン機能をご利用いただくことにより、写真やイラストなどの画像またはテキストをコンピュータで扱うことのできるデータに変換できます(テキストとして取り込むOCR機能はWindowsのみ対応)。スキャン機能を使用するには、本機とコンピュータを接続しておく必要があります。

1. 原稿のセット

コピーガラス板カバーを上げ、スキャンしたい面を下にし、原稿をコピーガラス板の左下隅に合わせてセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の左辺と下辺に合わせてください。原稿をセットしたら、コピーガラス板カバーを閉じます。

スキャンは本機からでも、コンピュータからでも開始できます。



取り込み方法について

通常のスキャンでは、入力された原稿は1つの画像ファイルとして取り込まれます。Windows PCをお使いの場合、本機ではOCR(Optical Character Recognition: 光学的文字認識)機能により、原稿の文字部分をテキストファイルとして取り込むドキュメントスキャン機能が利用できます。

画像として取り込む場合



取り込まれたデータは画像として扱われます。画像処理ソフトで編集したり、テキスト編集アプリケーションなどに配置するなどして活用できます。43ページ以降の手順では、スキャンの基本手順として、この方法を説明しています。

テキストとして取り込む場合



原稿をテキストデータに変換して取り込むので、テキスト編集アプリケーションなどで文字の編集ができます(Windowsのみ)。

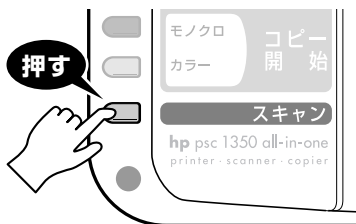
➡「ドキュメントスキャン」45ページ

注意

立体的な原稿は読み取れません。原稿はコピーガラス板に密着させてください。

2-1. フロントパネルから スキャンをする

- すでに起動中のコンピュータと接続されていることを確認してから、フロントパネルの[スキャン]ボタンを押します。



- コンピュータで[HP スキャン]が起動し、スキャンしたプレビュー画像が表示されます。

※ 画面はWindows XPのものです。



[画像調整ツールを開く/閉じる]をクリックすることで、ウィンドウ右側に画像調整ツールを表示/非表示します。

次はプレビュー画像を保存します。
次のページへお進みください。

2-2. HP スキャン画面から スキャンをする

- コンピュータと本機がUSBケーブルで接続されていることを確認し、HP ディレクタを起動します。

➡「HP ディレクタの起動と終了」
24～25ページ

- [画像のスキャン]をクリックします。
自動的に[HP スキャン]が起動し、スキャンしたプレビュー画像が表示されます。

Windows の場合



プレビュー画像



Macintosh の場合

Mac OS X



Mac OS 9



プレビュー画像

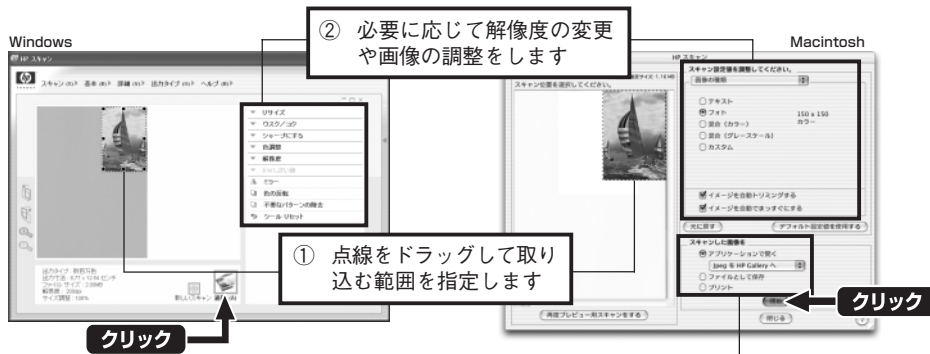


次はプレビュー画像を保存します。
次のページへお進みください。

使う
スキャナとして

3. HP フォト イメージング ギャラリーに表示し保存する

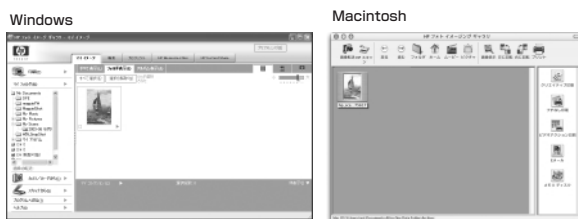
- 1 ①取り込む範囲や②解像度などを設定し、[適用]または[開始]をクリックします。



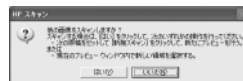
※ 解像度はスキャンした画像の品質やデータ容量に影響します。解像度が高いほど画像は鮮明になりますが、それだけデータ量は大きくなり、コンピュータ上で多くのメモリが必要になります。印刷する場合や、電子メールに写真を添付する場合など、目的に応じた解像度を選択してください。

- ③ スキャンした画像を開くソフトウェアを指定します。初期設定ではHP フォト イメージング ギャラリーが選択されています。また直接ファイルとして保存したり、印刷したりすることもできます。

- 2 最終的なスキャンが行われ、HP フォト イメージングギャラリーに画像が表示されます。また、表示された画像は自動的に保存されます。



Windowsでは、最終的なスキャンが行われた後に、続けて他の画像のスキャンを行うかを確認する画面が表示されます。[はい]をクリックすると、続けてスキャンが行えます。



ポイント ▶ スキャンされた画像ファイルの保存先

画像ファイルの保存先は設定によって変更できますが、デフォルトでは下記のようなフォルダの中に保存されます。

Windows の場合 : C:\My Document(マイ ドキュメント)\My Scansフォルダの中に作成されるスキャンされた月別のサブフォルダ

Mac OS X の場合 : Macintosh HD/Users/(ユーザ名のフォルダ)/Documents/All-in-One Data Folder/Archive

Mac OS 9 の場合 : Macintosh HD/書類/All-in-One Data Folder/Archive

ドキュメントスキャン(Windows)

Win

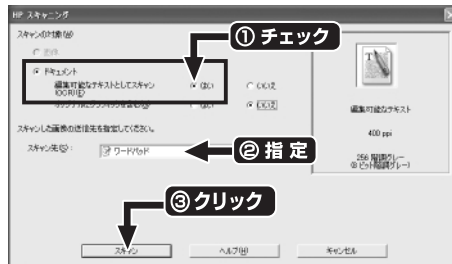
書類等の文字原稿は、画像データをテキストデータに変換するOCR機能を使ってスキャンすることができます。テキストデータとして読み込んだデータは、文書作成アプリケーションなどで文字の編集ができます。

※ 文字認識率は原稿の状態(原稿の傾き、文字の大きさ、文字と地のコントラスト、構成など)により大きく影響されます。

- 1 HP ディレクタを起動し、[ドキュメントスキャン]をクリックします。



- 2 [スキャンの対象]を[ドキュメント]—[編集可能なテキストとしてスキャン]にチェックマークを付け、[スキャン先]として「ワードパッド」などのテキスト編集アプリケーションを指定してから[スキャン]をクリックします。



- 3 取り込む範囲をドラッグして設定し、[適用]をクリックします。



※ 画面中の文書は、電子協プリンタ用標準テストパターンJ1.docを改変したものです。

- 4 選択したアプリケーションに、テキストデータとして表示されます。



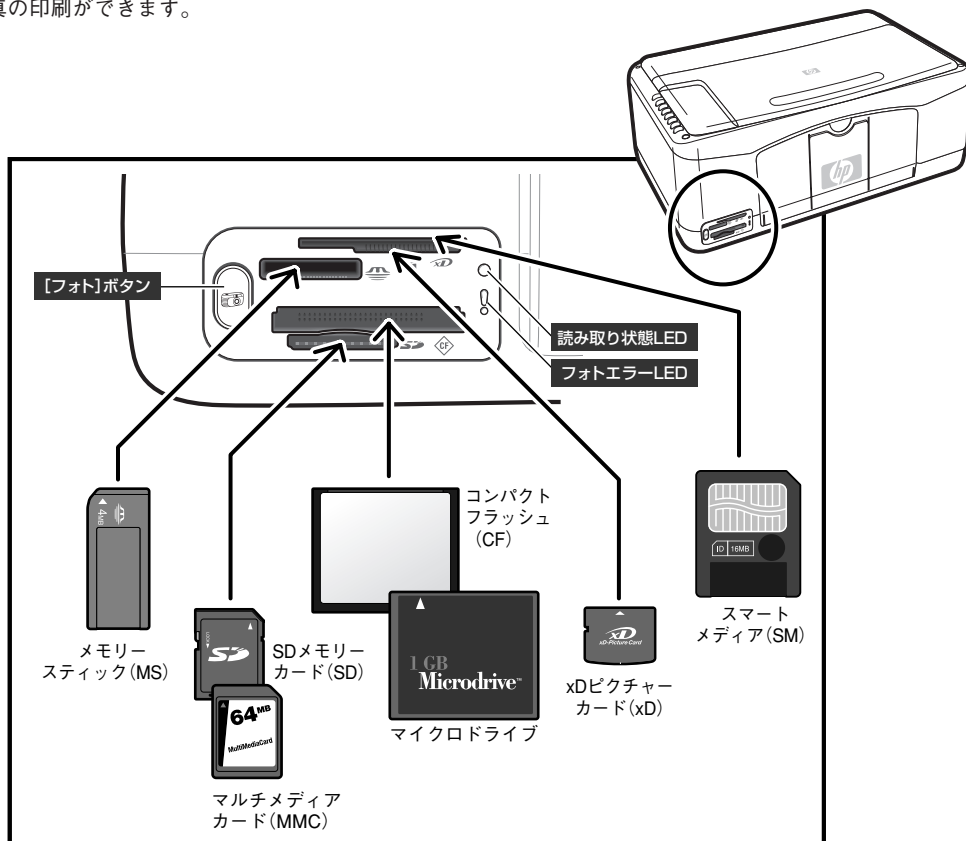
スキャナとして
使う

メモリ カードの挿入

Win Mac  本製品で使用できるメモリ カード

各種のメモリ カードに対応したデジタルカメラをご使用の場合、撮影データが記録されたメモリ カードを挿入し、写真の印刷や保存ができます。

また、本機がコンピュータと接続されていない場合でも、フォトシートを印刷したり、メモリ カードから写真の印刷ができます。



対応しているメモリ カードは上記イラスト中で示している コンパクトフラッシュ (CF)、マイクロドライブ、マルチメディアカード (MMC)、SDメモリーカード (SD)、スマートメディア (SM)、xDピクチャーカード (xD)、メモリースティック (MS) となります。

ご注意(制限事項)

- 一度に使用できるメモリ カードは1枚だけです。
- 印刷の実行とメモリ カードへの書き込みを同時に行うことはできません。同時に操作した場合はコンピュータのシステムが不安定になり、エラーが発生する場合があります。
- NTFS / FAT32でフォーマットされたファイルシステムのメモリ カードはサポートしておりません。
- 5Vタイプのスマートメディアはご使用できません。
- メモリ カード内のファイル名が2バイト(半角英数以外)になっている場合、ファイルを保存したりメールに添付すると文字化けとなります。保存・メール添付後にファイル名を変更してください。
- コンピュータからメモリ カードをフォーマットすることはできません。ご使用のデジタルカメラをご利用ください。

本機を使って、メモリ カードの大切なデータを読み込むために、以下の挿入および取り出し方法をご確認ください。

メモリ カードの挿入方法

46ページを参照して、メモリ カードを適切なメモリ カードスロットに挿入します。

メモリ カードのデータを読み取っている間、メモリ カードスロットの右横にある読み取り状態LEDが緑色に点滅します。

メモリ カードが正しく挿入されると、メモリ カードスロットの左横にある[フォト]ボタンが点灯します。

ポイント

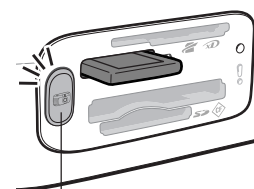
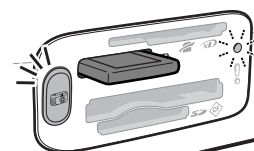
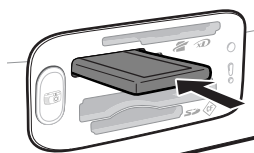
メモリ カードを挿入する向きが間違っている場合は、メモリ カードスロット右横のフォト エラーLEDがオレンジ色に点滅します。



メモリ カードのデータを読み取り終わると、読み取り状態LEDの点滅が止まります。

注意

データの読み取り中は、絶対にメモリ カードを取り出さないでください。データが破損する恐れがあります。必ず読み取り状態LEDがオフになっていることを確認してから取り出してください。



[フォト]ボタンは点灯しています。

メモリ カードのデータをコンピュータに転送する

本機がコンピュータと接続されている場合、メモリ カードを挿入すると、コンピュータの画面にメモリ カードのデータを転送するかを尋ねるダイアログボックスが表示されます。

画面の指示に従いデータを転送すると、HP フォト イメージング ギャラリーなどを使って写真の活用の幅を広げられます。



Windows



Mac OS X



Mac OS 9

メモリ カードの取り出し方法

メモリ カードスロットの右横の読み取り状態LEDがオフになっていることを確認し、メモリ カードを取り出します。

フォトシートを使う

Win

Mac



フォトシートとは

フォトシートとは、挿入したメモリ カードに保存されている写真などの画像データをインデックスプリントしたシートで、本機を使って簡単に作成できます。

フォトシートを印刷すると、コンピュータを使わずにメモリ カード内の任意の画像データを指定できるので、本機をコンピュータと接続していない方でも簡単にデジタルカメラの写真印刷ができます。

フォトシート

hp psc 1300
all-in-one

ステップ 1: 印刷したい写真を1つ以上選択し、濃いめのペンで○の中を埋めてください。

ステップ 2: 印刷用紙のサイズを選択してください。

ステップ 3: A4サイズの場合は、レイアウトを1つ、用紙の種類を1つ選択してください。

ステップ 4: フォトシートを原稿ガラスの手前左側の角に合わせて載せてください。Ⓜ ボタンを押してください。

○ メモリカードにある画像をすべて印刷する

A4の用紙の種類を選択

A4のレイアウトを選択

○ 普通紙

○ フォト用紙

○ フォト用紙

○ フォト用紙

○ フォト用紙

○ 10x15cmまたははがき(3辺フチなし)フォト用紙のみ

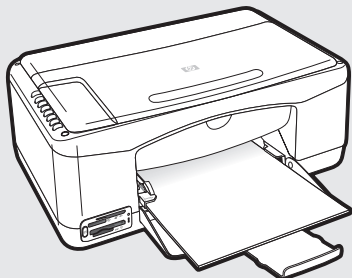
インデックス番号

48

フォトシートを使った印刷は、1. フォトシートを印刷する、2. フォトシートを完成させる、3. フォトシートをスキャンして写真を印刷するという手順で行います。

ここではフォトシートを使って、10×15cmまたはハガキサイズ(3辺フチなし)の写真を印刷する方法を例にして、この手順を説明します。

1. フォトシートを印刷する

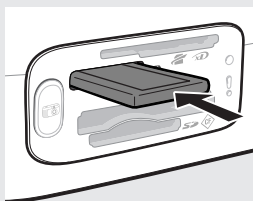


- 1** 本体にA4サイズ用の紙をセットします。

➡「用紙のセット」9ページ

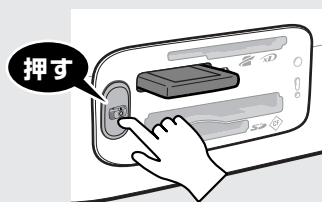
注意

フォトシートを印刷する前に、本機のコピーガラス板の上に何も置かれていないことを確認してください。



- 2** メモリカードを本機の適切なメモリーカードスロットに挿入します。

➡「メモリーカードの挿入方法」47ページ

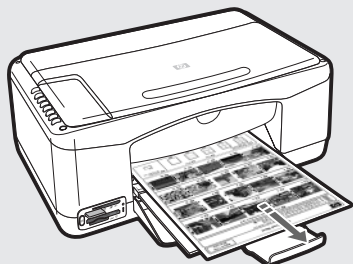


- 3** [フォト]ボタンを押します。

メモリーカードに格納されている最新の20枚の写真がフォトシートに印刷されます。メモリーカードに写真が21枚以上格納されている場合は、その後、残りのページが印刷されます。

注意

最新の20枚の写真のフォトシートのみ印刷して、それ以降の印刷をキャンセルするには、最初のフォトシートの印刷が完了するまで待ってから[キャンセル]ボタンを押してください。最後まで印刷が完了していないフォトシートは、次ページ以降の写真の選択および印刷に使用できなくなります。



- 4** 印刷されたフォトシートを取り出します。

次ページの手順 **5** にお進みください。

2. フォトシートを完成させる

- 5** 49ページの手順 **3** で印刷されたフォトシートの[ステップ1]の指示に従い、印刷したい画像の下にある楕円を黒いペンで塗りつぶして選択します。

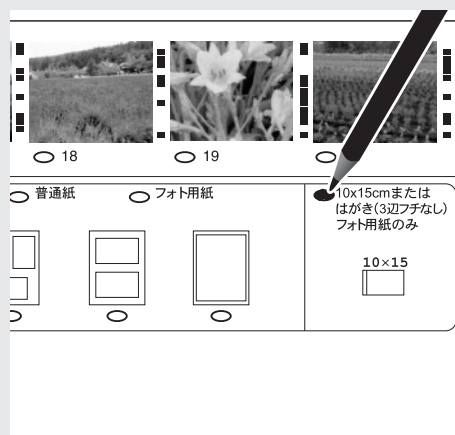


- 6** フォトシートの[ステップ2]の指示に従い、プリントオプションを1つ塗りつぶします。ここでは10×15cmまたはハガキサイズの写真を印刷することを例に、右端の楕円を塗りつぶしています。

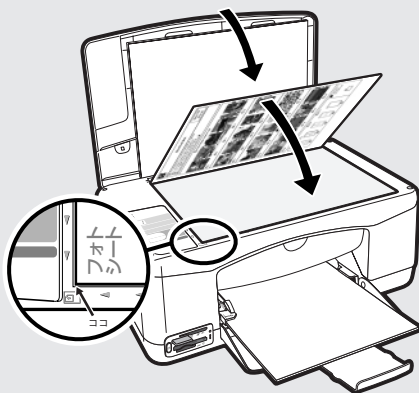


ポイント

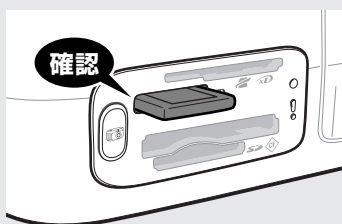
フォトシートからの印刷で利用できる用紙サイズは[10×15cm]または[ハガキサイズ]か[A4]のみとなります。A4サイズの用紙に印刷するときには、用紙の種類を選択した後、5種類のレイアウトオプションを選択します。



- 7** フォトシートの表側(マークをつけた面)を下に、フォトシートの上端をコピーガラス板の左下隅に合わせてセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の左辺と下辺に合わせてください。セットしたらコピーガラス板カバーを閉じます。



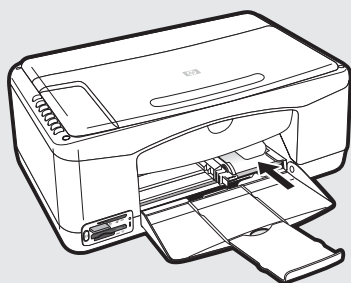
3. フォトシートをスキャンして写真を印刷する



- 8** フォトシートの印刷で使用したメモリカードが、適切なメモリカードスロットに挿入されていることを確認してください。

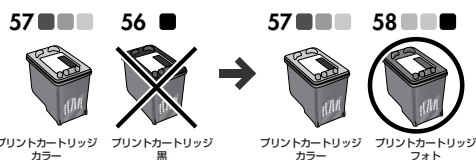
注意

フォトシートの印刷後、メモリカードに写真を追加したり、あるいは削除をしたりした場合、指定した写真が正しく印刷されません。必ずフォトシートを作成したときと同じ状態のメモリカードを使用してください。

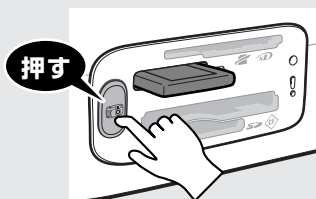


- 9** 給排紙トレイに、手順 **6** で選択した10×15cmまたはハガキサイズのフォト用紙を印刷面を下にしてセットします。

写真高画質での印刷を楽しむために



HPのフォト用紙とあわせてプリントカートリッジ フォト (別売) をご使用されることをおすすめします。6色インクシステムによる写真高画質をお楽しみいただけます。



- 10** [フォト] ボタンを押します。
フォトシートがスキャンされ、指定している写真がフォトシートでの指示どおりに印刷されます。

ポイント

本機のコピーガラス板が汚れていると、フォトシートによるスキャンが正しく実行されない場合があります。

➡「コピーガラス板のクリーニング」55ページ

使
う
メ
モ
リ
カ
ー
ド
を

便利な機能・情報

添付ソフトウェアについて

本製品には、年賀状が2ステップで簡単に作成できる年賀状作成ソフトウェアが付属しています。

宛名職人



ポイント ▶ 起動方法

Windows の場合

『ソフトウェアCD-ROM』によるソフトウェアのインストール後、デスクトップに表示される[宛名職人]アイコンをダブルクリックします。



Macintosh の場合

『ソフトウェアCD-ROM』によるインストールで下記の場所に保存されます。

OS X : Macintosh HD/Applications/宛名職人PB/宛名職人 OS 9 :

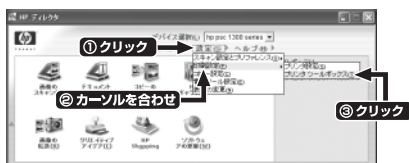
Macintosh HD/Applications(Mac OS 9)/宛名職人PB/宛名職人 [宛名職人]アイコンをダブルクリックして起動します。



インク残量の確認方法

Windows の場合

HP ディレクタで[設定]をクリックし、[印刷設定]にカーソルを合わせ、[プリンタツールボックス]をクリックします。



hp psc 1300 series Toolboxで[推奨インク残量]タブをクリックすると、おおよそのインク残量を確認できます。



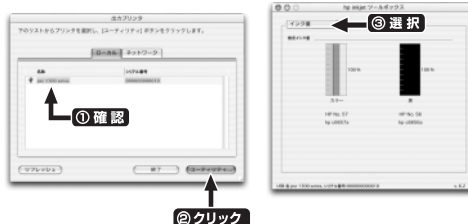
Macintosh の場合

HP ディレクタの[設定]メニューより、[プリンタの保守]をクリックします。



出力プリンタで「psc 1300 series」が選択されていることを確認し、[ユーティリティ]をクリックします。hp inkjetツールボックスで[インク量]を選択すると、おおよそのインク残量を確認できます。

※ 画面はOS Xのものです。



純正サプライ品のご案内

HP All-in-Oneで高品質かつ最も耐久性の高い写真印刷を行うためには、給排紙トレイにプレミアムプラスフォト用紙をセットし、別売のHP58 プリントカートリッジ フォトを取り付けることをおすすめします。

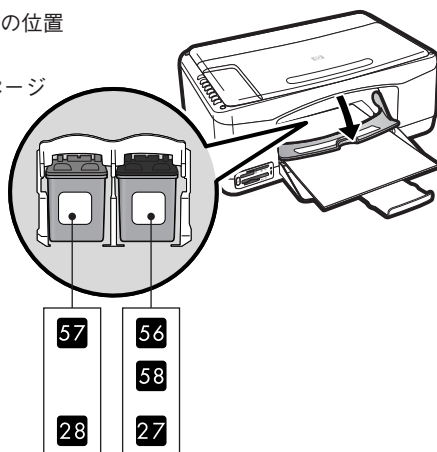
プリントカートリッジ

きれいに印刷するために、HP純正のインクをご使用ください。

インク番号	製品名	製品番号
No.56	HP56 プリントカートリッジ 黒	C6656AA#AR0
No.57	HP57 プリントカートリッジ カラー	C6657AA#AR0
No.58	HP58 プリントカートリッジ フォト(別売)	C6658AA#AR0
No.27	HP27 プリントカートリッジ 黒(別売)	C8727AA#AR0
No.28	HP28 プリントカートリッジ カラー(別売)	C8728AA#AR0

プリントカートリッジはインク番号を確認して、図の位置に正しくセットしてください。

➡「プリントカートリッジの取り付けと調整」10ページ



専用紙

製品名	製品番号	サイズ/入り数
プレミアム光沢フィルム	Q1958A	A4/10枚
プレミアムプラスフォト用紙(光沢)	Q1933A	A4/20枚
プレミアムプラスフォト用紙(光沢)	Q1935A	切り取り後10×15cm/20枚
プレミアムプラスフォト用紙(つや消し)	Q1934A	A4/20枚
ブローシャ&フライヤ用紙(両面光沢紙)	Q1930A	A4/50枚
両面プレミアムインクジェット専用紙	Q1931A	A4/100枚
プレミアムインクジェット専用紙	Q1948A	A4/200枚
インクジェット用上質普通紙(両面)	C5977B-IP	A4/250枚
アイロンプリント紙	C7917A	A4/10枚
プレミアムOHPフィルム	C3835A	A4/50枚

困ったときには

トラブルの対処方法については

本機の使用上のトラブルについては、『ヘルプ』の「トラブルシューティング」の項目をご覧ください。



Windows



Macintosh

ポイント ▶ トラブルシューティングの起動方法

Windows の場合

HP ディレクタの[ヘルプ]メニューから[トラブルシューティングとサポート]を選択します。

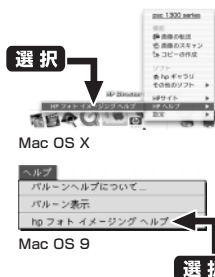


選択

Macintosh の場合

OS X: ドック内のHP Director(All-in-One)をクリックしてメニューから[HP ヘルプ]—[HP フォト イメージング ヘルプ]を選択します。

OS 9: HP ディレクタの[ヘルプ]メニューから[hp フォト イメージング ヘルプ]を選択します。



Mac OS X

Mac OS 9

選択

セットアップがうまくいかないときには(Windows)

『ソフトウェアCD-ROM』による指示がある前に、USBケーブルを接続してしまった場合

USBケーブルでコンピュータと本体を接続したあと、Windowsを起動してしまい、[新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード]が表示された場合は、[キャンセル]をクリックしてください。

コンピュータからUSBケーブルを外し、再度12ページからの手順に従って、セットアップを行ってください。

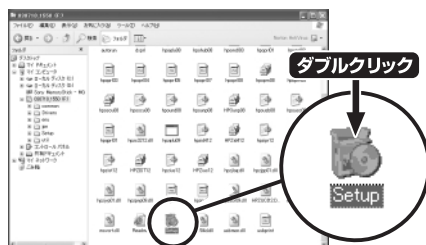


クリック

自動的に『ソフトウェアCD-ROM』が起動しない

[マイコンピュータ]の中の[CD-ROM]アイコンをダブルクリック、またはエクスプローラからCDドライブを選択し、[Setup]をダブルクリックしてください。『ソフトウェアCD-ROM』が起動し、ファイルのコピーが始まります。

以後は12ページの手順 2 からの指示に従って行ってください。



ダブルクリック

Setup

印刷やスキャンなどがうまくいかないときには／印刷結果に白い線や縞が入るときには

コピーガラス板のクリーニング

コピーガラス板が汚れていると、フォトシートの印刷や、用紙サイズに合わせたコピーなどの機能が正常に行えないことがあります。汚れがあるときは、柔らかい布などでコピーガラス板を拭いてください。

プリントカートリッジの調整

本機では、プリントカートリッジを取り替えるたびに、自動的にプリントカートリッジの調整を行います。

A4の用紙がセットされていない場合は、[用紙を確認]ランプが点滅するので、給排紙トレイにA4用紙をセットしてください。調整パターンが印刷されたら、本書の11ページ手順 7以降の要領でプリントカートリッジの調整を行います。

プリントカートリッジのクリーニング

印刷結果に縞や白い線が入る場合には、プリントカートリッジのインクノズル(インクが噴射されるところ)が詰まっている可能性があります。

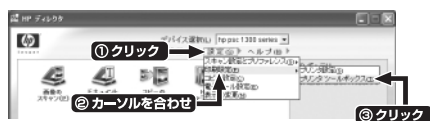
このような場合には、以下の方法でプリントカートリッジのクリーニングを行ってください。

※ 必要以上にプリントカートリッジのクリーニングを行わないでください。インクが消費されます。

- 1 本体とコンピュータが接続されていることを確認し、本体にA4サイズの下紙をセットします。

Windows の場合

- 2 HP ディレクトで[設定]をクリックし、[印刷設定]にカーソルを合わせ、[プリンタツールボックス]をクリックします。



- 3 hp psc 1300 series Toolboxで[プリンタサービス]タブをクリックし、[プリントカートリッジのクリーニング]をクリックします。



- 4 [クリーニング]をクリックします。自動的にクリーニングページが印刷され、クリーニングが行われます。

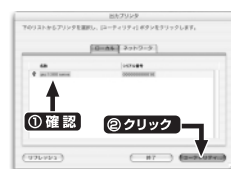


Macintosh の場合

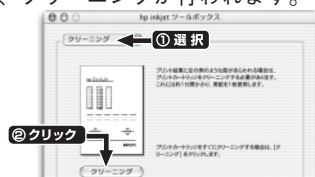
- 2 HP ディレクトで[プリンタの保守]を選択します。



- 3 出力プリンタで[psc 1300 series]が選択されていることを確認し[ユーティリティ]をクリックします。



- 4 hp inkjetツールボックスの[クリーニング]を選択し、[クリーニング]をクリックします。自動的にクリーニングページが印刷され、クリーニングが行われます。

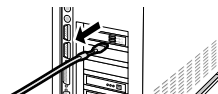


ソフトウェアのアンインストール

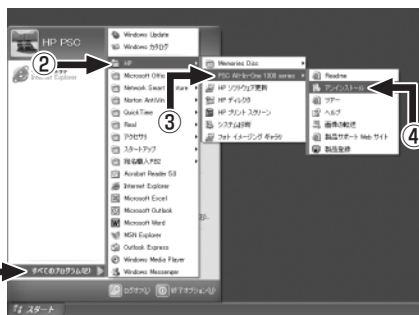
HP ディレクタでの各機能が正常に使用できないときは、いったんソフトウェアを削除(アンインストール)します。アンインストールしたあと、再度ソフトウェアのインストールを行います。

Windowsの場合

- 1 コンピュータから本体と接続しているUSBケーブルを外します。



- 2 [スタート]メニューから、[すべてのプログラム] (または [プログラム])—[HP]—[PSC All-In-One 1300 series]—[アンインストール]の順にクリックします。

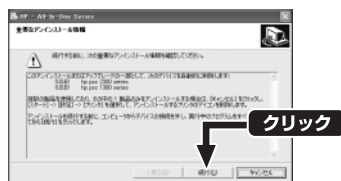


注意

[アンインストール]では、「フォトライミングギャラリー」などの一部のアプリケーションは削除しません。これらのアプリケーションを削除したい場合は、[アンインストール]を実行したあと、Windowsの「コントロールパネル」内の「プログラムの追加と削除(または「アプリケーションの追加と削除」)」から削除します。

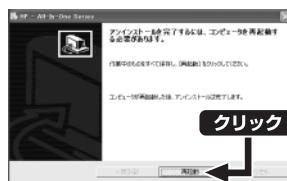
- 3 [続行]をクリックします。アンインストールが始まります。

ソフトウェアのアンインストールには少々時間がかかります。次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



- 4 このような画面が表示されたら、[再起動]をクリックします。

コンピュータが再起動したら、ソフトウェアのアンインストールは終了です。12ページ以降を参照し、再度ソフトウェアのインストールを行ってください。



Macintoshの場合

HP Uninstaller を使ってソフトウェアのアンインストールができます。

OS X : Macintosh HD/Applications/Hewlett-Packard/HP Uninstaller

OS 9 : Macintosh HD/Application (Mac OS 9)/Hewlett-Packard/HP Uninstaller

※ 画面はMac OS Xのものです。

① ダブルクリック



③ クリック

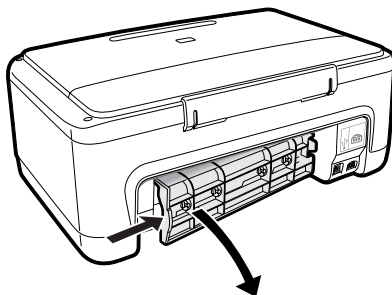


④ クリック

紙詰まりが発生しやすいときには

用紙を無理に奥まで挿入しないようにセットしてください。

万一、紙詰まりが起きてしまったときは、後部アクセスドアを開き、詰まった用紙を取り出してください。



トラブルが解決しないときには

トラブルが解決しないときは、本書裏表紙の「お客様サポート窓口」の欄をご覧ください。初期不良の場合は、カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。

万一本機が故障したときには(HP クイックエクスチェンジサービス)

本製品に不具合が生じた場合、まずは下記電話窓口までご連絡ください。故障と診断された場合、「HP クイックエクスチェンジサービス」によって、良品のお届けと同時に故障した製品のお引き取りに伺います。

保証期間内は修理代金および送料無料、お住まいの地域によっては、最短翌日交換も可能です。



■ HP クイックエクスチェンジサービス

TEL : 0570-000511 (ナビダイヤル)

: 03-3335-9800 (ナビダイヤルがご利用になれない場合にご使用ください)

- 受付時間 : 平日 9:00~17:00
土曜日/日曜日 10:00~17:00
(祝祭日、1月1日~3日を除く)

- 当サービスの該当条件

- ・ カスタマ・ケア・センタでの受付のみの対応となります。
- ・ カスタマ・ケア・センタがプリンタ本体に故障があると判断した場合に適用されます。

※ ただし、落下・衝撃などお客様の取り扱い上のミスで生じた故障の場合は、保証期間内でも修理料金は有料になります。詳しくは保証書をご覧ください。

- お届け日につきましては地域により異なりますので、カスタマ・ケア・センタにご確認ください。
- 指定業者(日本通運)での配送・集配となります。
- 到着時刻については、交通事情などによる遅延が発生する場合があります。
- このサービス内容は予告なく変更されることがあります。

フロントパネル ステータス ランプが示す情報

フロントパネル上のステータス ランプにより、本機の電源のオン／オフの状態、処理中のコピーがモノクロかカラーかの区別、セットされている用紙の有無、紙詰まりの発生などの本機の動作状況がわかります。

(Ⓢ) : 電源ランプ (緑) (Ⓜ) : モノクロコピー (バックライト) (カ) : カラーコピー (バックライト) (用) : [用紙を確認] ランプ (フ) : [プリントカートリッジを確認] ランプ	○ : 点灯 ☼ : 点滅 ● : 消灯
--	----------------------------

ランプの状態	説 明	処 置
(Ⓢ) (Ⓜ) (カ)	電源が入っていません。	電源/再開ボタンを押して、本機の電源をオンにします。
(Ⓢ) (Ⓜ) (カ)	電源が入っていて使用可能です。	フロントパネルやソフトウェアからコピー、印刷またはスキャン機能を使うことができます。
☼ (Ⓜ) (カ)	印刷、スキャン、または保守機能を実行しています。	本機が実行中の処理を完了するまでお待ちください。
☼ (Ⓜ) ☼ (カ)	モノクロコピーを実行しています。	本機が実行中の処理を完了するまでお待ちください。
☼ (Ⓜ) ☼ (カ)	カラーコピーを実行しています。	本機が実行中の処理を完了するまでお待ちください。
(Ⓢ) 3秒ほど小刻みに点滅後、点灯 (Ⓜ) 点灯または点滅 (カ) 点灯または点滅	ほかの機能を実行中です。	ほかの機能をお使いになる前に、現在の処理が完了するまでお待ちください。

フロントパネルのステータス ランプは、エラーがなかった場合、2分後にデフォルトの表示にリセットされます。

ランプの状態	説 明	処 置
☼ (Ⓢ) 20秒間すばやく点滅 (用) (フ)	本機がスキャンしようとしています、通信障害があります。	コンピュータの電源がオンになっていること、本機に接続されていることを確認してください。 ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
(Ⓢ) ☼ (用) (フ)	給排紙トレイが空であるか、紙詰まりが発生しているか、用紙サイズの設定と給排紙トレイ内の用紙が異なっています。	・ 用紙をセットするか紙詰まりを解消してください。 ・ 給排紙トレイ内の用紙を、正しいサイズに変更します。 ・ フォトシートで指定している用紙サイズを変更します。 ・ コンピュータで指定している用紙サイズを変更します。 電源/再開ボタンを押して続行します。
(Ⓢ) (用) ☼ (フ)	・ プリントカートリッジアクセスドアが開いています。 ・ プリントカートリッジがないか、または正しく取り付けられていません。 ・ プリントカートリッジにテープが貼り付けられたままになっています。 ・ プリントカートリッジ自体に問題がある可能性があります。	1. プリントカートリッジを取り外し、テープが剥がされていることを確認してください。 2. もう一度プリントカートリッジを挿入し、カートリッジが正しくセットされているか確認してください。 3. プリントカートリッジアクセスドアを閉じます。
(Ⓢ) ☼ (用) ☼ (フ)	プリントキャリアッジが停止しました。	プリントカートリッジアクセスドアを開き、キャリアッジ機構の障害物を取り除いてください。
☼ (Ⓢ) ☼ (用) ☼ (フ)	本機で、重大なエラーが発生しています。	1. 本機の電源を一旦オフにしてから、オンにします。 2. コンピュータを再起動してください。 3. 問題が解決しない場合は、本機の電源コードを抜き、再度接続してください。 それでも問題が解決しないときは、本書裏表紙の「お客様サポート窓口」の欄をご覧ください。
(Ⓢ) ☼ (用) (フ)	フォトシートで指定している用紙サイズに問題があります。	1. フォトシート上で該当する枠が十分に濃く塗りつぶされているかどうかを確認します。 2. メモリ カード スロットの横にある [フォト] ボタンをクリックして、印刷を再開します。

エラーの際の本機の状況の詳細については、以下の方法でも確認できます。

Windows : システムトレイにある [Hewlett-Packard デジタル イメージング モニタ] アイコンをクリックし [hp psc 1300 series]—[状態の表示] を選択してください。

Macintosh : プリントセンターで状態の確認ができます。(OS X)

製品仕様

製品仕様

製品名		HP PSC 1350 All-in-One
製品番号		Q5534A #ABJ
プリント機能	方式	オンデマンド型サマール・インクジェット
	インクシステム	6色/4色交換式
	プリント解像度	最高4,800×1,200dpi (4色、フォト用紙使用時)
	プリント速度*1	モノクロ：最大 17 ppm*1、モノクロ・カラー混在：最大 12 ppm*1
スキャン機能	センサ	CIS
	解像度	光学解像度600×2,400dpi、最大補間解像度 19,200dpi
	階調	入力RGB 各色12bit、出力8bit
	原稿サイズ	最大A4サイズまたはレターサイズ
コピー機能	コピー解像度	プリント：最高600×1,200dpi (フォト用紙使用時)、スキャン：最高600×1,200dpi
	コピー速度*1	モノクロ：最大 17 cpm*1、モノクロ・カラー混在：最大 12 cpm*1
	拡大・縮小(任意倍率)	50%～400%(PC使用時)
	連続コピー枚数	9枚(本体のみ)、50枚(PC使用時)
デジカメダイレクト機能	原稿サイズ	最大A4サイズまたはレターサイズ
	用紙サイズ	A4サイズ、10×15cm、ハガキ
	スロット	コンパクトフラッシュ(Type I/II) スロット×1、スマートメディア スロット×1、メモリスティック(Duo対応)にはアダプタが必要、Pro対応)×1、SDメモ리카ード(miniSD対応)にはアダプタが必要)/MMC(マルチメディアカード) スロット×1、xDピクチャーカード スロット×1
	対応画像フォーマット	JPEG(EXIF、UPF)、非圧縮TIFF[DPDF対応]
用紙対応	最大ファイル数(推奨)*2	メモ리카ード1枚につき1,000個まで
	最大ファイルサイズ(推奨)*2	8MB、1200万ピクセルの画像まで
	メモ리카ード最大容量(推奨)*2	1GB
	種類	普通紙、インクジェット専用紙、フォト用紙、専用OHPフィルム、カード、アイロンプリント紙、封筒
給排紙トレイ	サイズ	A4、A5、A6、B5、レター、封筒(No.10、A2、C6、DL、長形3号、長形4号)、ハガキ、往復ハガキ、10×15cm(切り取りラベル付き)、六つ切り、カスタム用紙設定
	厚さ	普通紙：75～90g/m ² 、フォト用紙：236g/m ² 、カード：200g/m ² (厚さ0.3mmまで)、封筒：75～90g/m ²
	最小マージン	上：1.8mm、左右：各3.2mm、下：12.7mm*3
	フチなし印刷	3辺フチなし(対応用紙：10×15cm(切り取りラベル付き)、ハガキ)
給排紙トレイ	給紙トレイ	普通紙：100枚、専用OHPフィルム：20枚、カード：20枚、封筒：10枚
	排紙トレイ	普通紙：25枚(モノクロ)、20枚(カラー)、専用OHPフィルム：25枚、カード：10枚、封筒：10枚
搭載メモリ		ROM：2 MB、RAM：16MB
インタフェース		USB2.0 Full Speed (ユニバーサル・シリアル・バス)インタフェース
環境条件	動作環境	温度：15～32℃、湿度：15～85% RH(結露無)
	保管環境	温度：-40～60℃、湿度：15～85% RH(結露無)
動作音		最大：65dB、待機時：33 dB
電源仕様	電源	AC100～240V、50/60Hz
	消費電力	最大：75W、アイドル時：7.5W
	電流	最大：1A
外形寸法	トレイ閉	426(W)×259(D)×170(H) mm
重量		4.4 kg
PC環境	各システム共通要件	・ CD-ROM ドライブ ・ USB ポートと USB ケーブル ・ インターネット接続及びサウンドカードの使用を推奨 ・ 16ビットカラー対応SVGA 800×600 モニタ ・ Microsoft® Internet Explorer® 5.01 以上 ・ Adobe® Acrobat® Reader 4 以上推奨 ・ HP メモリ ディスク クリエータには 書き込みに対応したCDドライブと、700 MB以上のハードディスク空き容量が必要 ・ フルカラースキャンには 50 MB 以上のハードディスク空き容量が必要
		OS対応 ・ 日本語版/英語版 Microsoft® Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP (Windows 95/3.1/NT® 4.0 / DOSには対応しません) ・ 日本語版/英語版 Mac® OS 9.1以降、Mac® OS X 10.1以降
		ソフトウェア HP ディレクタ、HP フォト イメージング ギャラリー、HP メモリ ディスク クリエータ、宛名職人、多言語対応OCR(Windowsのみ)
	適合規格	VCCIクラスB情報技術装置、グリーン購入
保証期間		ご購入後1年間(消耗品は除く)
修理対応		HP クイックレスポンスサービス

*1 目安の数字。実際の印刷速度はシステム構成やデータ、アプリケーションなどによって異なります。

*2 最大に近づくと、動作が遅くなる場合があります。

*3 A4サイズでは左右マージンが各3.4mmに、レター/リーガル/エグゼクティブの各サイズでは左右マージンが各6.4mmとなります。アプリケーションによっては最小マージンが上記と異なることがあります。また、ハガキサイズ以外の自動両面印刷時は下マージンが14.3mmになります。

2003年10月現在

索引

数字

3辺フチなし ～印刷	27, 40, 41
～のコピー	34
4辺フチなし印刷	35
6色インクシステム	51

A

ACアダプタ	5
--------	---

C

CD-ROM ～が起動しない	54
-------------------	----

H

HP ギャラリー	24, 25, 41
HP クイックエクステンションサービス	57
HP ディレクタ	24, 25, 36, 37, 40, 41
～の起動と終了	24, 25
画像のスキャン	24, 25
画像の転送	24, 25
コピーの作成	24, 25
状態	24
設定	24, 25
その他のソフト	25
ソフトウェアの更新	24
ドキュメントスキャン	24
ヘルプ	24
HP フォト イメージング ギャラリー	26, 30
～の起動と終了	26, 30
HP スキャン	30
印刷	27
画像転送	30
共有バー	30
クリエイティブ印刷	30
作業領域	26
ステータスバー	30
選択トレイ	26
ツールバー	30
ビデオアクション印刷	30
ファイル表示領域	30
フチなし印刷	30
ヘッダ領域	26
メイン画面	26
メモリ ディスク	30

M

Macintoshに接続	18
--------------	----

O

OCR機能	42, 45
-------	--------

U

USBケーブル	5
～を接続してしまった	54
USBポート	6

W

Windows PCに接続	12
---------------	----

A

宛名職人	52
アルバム ページ	29, 31
アンインストール	56

I

インク ～残量の確認方法	52
HP純正の～	53
印刷 アルバム ページ	31
インデックスシート	31
インデックスプリント	27

クイック～	27
グリーディングカード	31
クリエイティブプロジェクト	31
3辺フチなし印刷	40
ビデオアクション印刷	31
ビデオアクションプリント	27
標準～	31
フォトプリント	27
フチなし～	31
ページ全体	31
インデックス番号	48

カ

カートリッジケース	5
解像度	44
拡張トレイ	9
各部の名称	6
紙詰まり	57

キ

【キャンセル】ボタン	7
給排紙トレイ	7
切り取りラベル付きの用紙	35, 53

ケ

原稿	
～について	32
～のセット	32, 34, 42

コ

高速コピーモード	33
後部アクセスドア	6, 57
コピー	32
～の基本手順	32
～を中止する	33
3辺フチなしの～	34
コンピュータからの～	36
使用できる用紙サイズについて	32
コピーガラス板	6
～のクリーニング	55
コピーガラス板カバー	6

サ

サプライズ	53
-------	----

シ

写真高画質	51, 53
-------	--------

ス

スキャン	
～の基本手順	42
HP スキャン画面から～	43
画像として取り込む場合	42
テキストとして取り込む場合	42
ドキュメント～	45
フロントパネルから～	43
【スキャン】ボタン	7
スライドショー	26, 30

セ

製品ツアー	17, 23
製品登録	16, 23
セットアップ	
～がうまくいかないときには	54

ソ

ソフトウェアCD-ROM	5, 12, 18
--------------	-----------

テ

デバイス	19
電源コード	5
電源コネクタ	6
【電源/再開】ボタン	7
添付ソフトウェア	52

ト

ドキュメントスキャン	45
トラブルシューティング	54

ハ

ハガキ	
～のセットについて	9
箱の中身	5

ヒ

ビデオアクション印刷	31
ビデオアクションプリント	27
ビデオクリップ	27, 31
ビデオビューア	31
ビデオ フレーム印刷	31
ビデオ フレーム プリント	27

フ

フォト エラーLED	46
フォトシート	48
～を印刷する	49
～を完成させる	50
～をスキャンして写真を印刷する	51
フォトプリント	27
【フォト】ボタン	46
フォト用紙	32, 34, 40, 53
切り取りラベル付きの～	35
プリントカードリッジ	53
～アクセスドア	6
～カラー	5, 53
～黒	5, 53
～のクリーニング	55
～の調整	55
～の取り付けと調整	10
～フォト	40, 51
～ホルダ	10
プロジェクト	29
フロントパネル	7

ヘ

編集	28
赤目の補正、色の調整、回転、自動強調、シャープにする、トリミング、反転する、明度の調整、リサイズ	28
便利な機能・情報	52

ホ

保証書	5
本体	5, 6

マ

マイ イメージ	26
---------	----

メ

メモリ カード	46
～の挿入	46
～の挿入/取り出し	47
～のデータをコンピュータに転送する	47
使用できる～	46
メモリ カードスロット	6

ヨ

用紙	
～サイズ	32
用紙のセット	9
横方向用紙ガイド	6
読み取り状態LED	46

リ

リファレンスガイド	5
-----------	---

ロ

ログイン項目	25
--------	----

商標について

Microsoft、MS、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Adobe Acrobat は米国 Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Apple、Apple のロゴ、AppleTalk、ColorSync、ColorSync のロゴ、EtherTalk、Finder、LocalTalk、Mac、Macintosh、Mac OS、PowerBook、Power Macintosh、QuickDraw、は米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 98 は Microsoft Windows 98 operating system の略です。Windows 98 Second Edition は Microsoft Windows 98 Second Edition operating system の略です。Windows Me は Microsoft Windows Millennium Edition operating system の略です。Windows 2000 は Microsoft Windows 2000 Professional operating system および Microsoft Windows 2000 Server operating system の略です。Windows XP は Microsoft Windows XP Home Edition および Microsoft Windows XP Professional の略です。

保証について

地域	ソフトウェア	プリントカートリッジ	本体
日本	90 日	保証に関する情報は、プリントカートリッジのパッケージ内の説明書をご覧ください。	1 年

A. 保証の有効範囲

- ヒューレット・パッカード社 (HP) は、ご購入日から上記の指定期間中、材質上および製造上の不具合のないことを保証いたします。お客様はご購入の日付に記載された証明を所持していることが必要となります。
- ソフトウェア製品に関しては、HP の保証は、プログラム命令の実行に失敗した場合にのみ適用されます。HP は、製品操作によって電磁波障害が引き起こされた場合は保証いたしません。
- HP の保証は、製品を通常に使用した結果発生した不具合のみを保証するものとします。下記の原因による不具合には適用されません。
 - 不適切または不十分な保守または改造。
 - HP 以外によってサポートされているソフトウェア、インタフェース、メディア、部品、サプライ用品。
 - 製品仕様外の操作。
- 本製品の故障や損傷が HP 以外のインクカートリッジやリフィル用インクカートリッジの使用によって引き起こされた場合、保証期間内外に関わらず HP の定める費用にて修理または交換いたします。
- HP は、適用可能な保証期間中に HP の保証書適用範囲のソフトウェア、メディア、またはインクカートリッジの不具合通知を受け取った場合、不具合製品を交換するものとします。HP は、適用可能な保証期間中に、HP の保証書適用範囲のハードウェアの不具合通知を受け取った場合、不具合製品を修理、交換のオプションを提供するものとします。
- HP の保証対象となる不具合製品の修理や交換が適用範囲内で行えない場合、HP は一定期間内に不具合通知を出し、購入代金返還を行います。
- お客様から不具合製品が返却されるまで、HP には修理、交換、返金を行う義務はないものとします。
- 交換製品は、新規、またはそれに類する製品で、機能的には交換に出された製品と同等以上のものとします。

B. 保証の限定

- 地域の法律によって許可される範囲内で、当社および第三者の納入業者のいづれも、HP 製品、保証条件、製品品質、および特定の目的に関して本保証以外に明示的または黙示的に保証をすることはありません。

C. 限定責任

- この保証内容は、お客様のみに限定されます。
- 本保証に規定された義務を除いて、HP または第三者は、損傷について、直接的、間接的、特別、偶発的、連続的であるかどうか、あるいは、契約、不法行為、その他の法的理論に基づくかどうかに関わらず、またそのような損傷の可能性を説明しているかどうかに関わらず、責任は負わないものとします。

環境問題に対する取り組み

HP では、本製品が製造、出荷、使用される場所とオフィス環境に対する悪影響を最小限に抑えるために、本製品の設計プロセスを常に改善しています。

資源の節約と有害な薬品の排除

紙の使用：本製品は、DIN 19309 に準拠する再生紙の使用に適合しています。再生紙：本製品の紙マニュアルは、再生繊維を 50% 以上、使用済みの用紙を 10% 以上含む再生紙に印刷されています。

オゾン：オゾン破壊する CFC などの化学薬品は、HP の製造工程から除去されています。

リサイクル

本製品には、リサイクルを考慮した設計が採用されています。資材を最小限に抑えながら、十分な機能と信頼性を確保しています。

本製品のパッケージ：本製品のパッケージは、最低限の素材で適正な強度を実現しつつ、リサイクルを促進するために選択されました。本製品の堅牢なデザインは、パッケージ素材の使用量を最小限に抑えることに役立っています。プラスチック部品：すべての主要なプラスチック製品とプラスチック部品には、国際規格に準拠するマークが付けられています。

エネルギー消費

この製品は、ENERGY STAR プログラム (米国および日本) に適合しています。ENERGY STAR は、エネルギー効率のよいオフィス製品の開発を奨励するために設立された自主的なプログラムです。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

本製品は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準 (PC-11-1988) に適合しています。

電源の瞬時電圧低下対策について

本製品は、落電等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

海外でのご使用について

本製品 (ソフトウェア含む) は、日本国内での使用を前提としているため、直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

高調波ガイドライン適用品

本製品は、経済産業省通知の家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

紙幣、有価証券などの印刷に関するご注意

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用いかにかわらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法案

刑法	第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法	第 1 条、第 2 条
等	

■ お客様サポート窓口

本製品についてのご質問は、下記の HP 窓口へお問い合わせください。

■ 日本 HP インクジェットプリンタ ホームページ

<http://www.hp.com/jp/inkjet/>

ホームページ内の [サポート情報 / ドライバ] をクリックしてください。よくあるお問い合わせの解決方法や、最新のプリンタドライバの情報を入手できます。

■ 電話サポート(カスタマ・ケア・センタ)

TEL : 0570-000511 (ナビダイヤル)

03-3335-9800 (ナビダイヤルがご利用にならない場合にご使用ください)

FAX: 03-3335-8338

- 電話受付時間： 平日 9:00 ~ 17:00
土曜日 / 日曜日 10:00 ~ 17:00
(祝祭日、1月1日 ~ 3日を除く)

- FAX によるお問い合わせは、ご質問内容とともに、ご連絡先、製品名、接続コンピュータ名をご記入ください。

■ 修理に関するお問い合わせ(HP クイックエクスチェンジサービス)

本製品に不具合が生じた場合、まずは下記電話窓口までご連絡ください。故障と診断された場合、「HP クイックエクスチェンジサービス」によって、良品のお届けと同時に故障した製品のお取り引きに伺います。

TEL : 0570-000511 (ナビダイヤル)

03-3335-9800 (ナビダイヤルがご利用にならない場合にご使用ください)

- 電話受付時間： 平日 9:00 ~ 17:00
土曜日 / 日曜日 10:00 ~ 17:00
(祝祭日、1月1日 ~ 3日を除く)

■ E メールサポート

<http://japan.support.hp.com/email/guide.html>

ホームページ内の [e-mail サポート] をクリックしてください。

オンラインカスタム登録のお願い

HPでは大切なお客様へ必要な情報をお知らせするため、また適切なサービス・サポートを提供していくためにカスタム登録をお願いしております。

カスタム登録はオンライン(<http://www.hp.com/jp/inkjet/>)で簡単に行うことができます。

HPカスタム登録の主なメリット

- プリンタドライバや関連情報のお知らせ
- スムーズなアフターサポート対応
- ニュースレター配信サービス(製品の使い方、サポート情報やキャンペーン情報等を予定)

* HPカスタム登録に関する情報・サービスは、ホームページに最新情報を掲載しております。

<http://www.hp.com/jp/inkjet/>

日本ヒューレット・パッカード株式会社

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-24

<http://www.hp.com/jp>



Q5533-90105